

## 第4回 がんに関する普及啓発懇談会 議事次第

○日 時：平成21年5月22日（金）15：00～17：00

○場 所：三田共用会議所1階講堂

(開 会)

渡辺厚生労働副大臣あいさつ

(第1部) 公開シンポジウム

【プレゼンテーション】

“BRAVE CIRCLE” 大腸がん撲滅キャンペーンについて

BRAVE CIRCLE 運営委員会 事務局 山岡正雄

(オリンパスメディカルシステムズ(株)統括本部経営企画部経営企画グループ課長代理)

乳がん検診率50%以上達成に向けた戦略的施策の概要について

～考え方(方向性)と進め方(推進力)～

富士フイルムメディカル株式会社執行役員・マーケティング部長 岡本昌也

酒田市の取組について

山形県酒田市健康課成人保健係主任 荒生佳代

マーケティング手法を用いたがん検診受診率向上の取組について

株式会社キャンサーズキャン代表取締役 福吉 潤

【懇談会構成員及び傍聴者の質疑応答】

各プレゼン終了後

(第2部) 懇談会・・・カメラ撮り不可、会議は公開

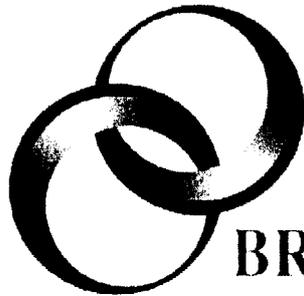
1. 事例発表に対するのフリーディスカッション
2. 平成21年度補正予算案の概要について報告
3. 「がん検診受診率50%達成に向けた」受診勧奨事業に係るキャッチフレーズ等の評価
4. がんに関する普及啓発懇談会事例集の作成(案)
5. その他

【資料】

事例1	大腸がん検診受診率50%以上に向けた行政・民間連携による啓発活動・・・	1
事例2	乳がん検診を中心として受診率50%以上達成に向けた戦略的施策の概要 について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
事例3	酒田市におけるがん検診受診率向上にむけての取り組みについて・・・・	18
事例4	マーケティング手法を用いたがん検診受診率向上の系統的な取組について・	32
資料1	がん対策の推進について（平成21年度補正予算案の概要）・・・・・・	38
資料2	女性特有のがん対策の推進について・・・・・・・・・・・・・・・・	40
資料3	日本語版：韓国の受診勧奨通知について・・・・・・・・・・・・・・・・	42
資料4—1	がん検診受診率50%達成に向けたキャッチフレーズ、イメージキャラク ター及びロゴマークの募集について・・・・・・・・・・・・・・・・	66
資料4—2	キャッチフレーズ応募作品一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	70
資料4—3	イメージキャラクター応募作品一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	86
資料4—4	ロゴマーク応募作品一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	120
資料5	事例集の作成（案）について・・・・・・・・・・・・・・・・	181
参考資料1	広報誌「厚生行政」特集　がん対策について	
参考資料2	第3回がんに関する普及啓発懇談会議事録	

# プレイブ サークル “BRAVE CIRCLE”大腸がん撲滅キャンペーンについて

～大腸がん検診受診率50%以上に向けた民間・行政連携による啓発活動～



## BRAVE CIRCLE

### 大腸がん撲滅キャンペーン

平成21年5月22日

プレイブサークル運営委員会 事務局 山岡正雄

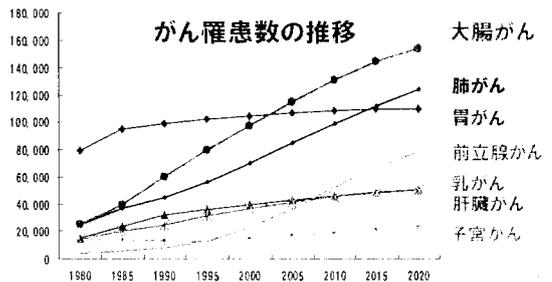
## キャンペーン開始の背景



### 【増えている大腸がん】

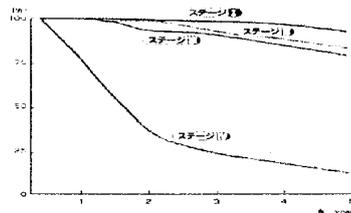
大腸がんの死亡者数は、この20年で2倍以上に増え続け、2020年までの予測で男女を合わせた日本人のがん罹患数の一位になっています。

厚生労働省「人口動態調査・平成17年」より  
厚生労働省「人口動態統計・平成16年」より算出  
「がん統計白書2004」より算出



### 【早期発見・治療でほぼ完治】

大腸がんは早期発見・早期治療によりほぼ100%完治します。



### 【低い検診受診率】

検診対象者の約18%しか大腸がん検診(便潜血検査)を受けていません。

大腸がん検診対象者 3547万人

受診者 640万人

約18%

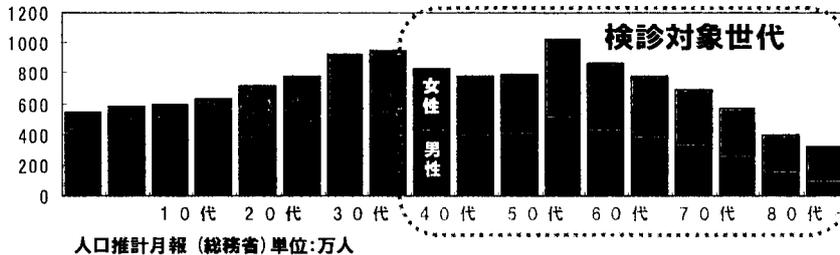
地域保健・老人保険事業報告資料2003実績(改変)

# 大腸がん検診啓発の開始



大腸がん検診対象世代である40歳以上の男性・女性を主なターゲットとして広く継続的に検診受診を呼びかけるブレイブサークルを2007年2月に開始。

## 【段階的な情報発信】



## 【ムーブメント化】

- 社会を巻き込むため  
ムーブメント化
- 初動に勢いを与えるため  
マスメディア広告を展開
- 市民参加イベント等で  
マスコミ報道を促す

浸透し易く、印象に残り易い

- 【シンボルマーク】
- 【音楽】活用

# シンボルマークと音楽



## 【名称 & シンボルマーク】

大腸がんに向き合う勇気“BRAVE”をもち、輪・仲間“CIRCLE”を広げて、大腸がんで亡くなる人を減らしていこう、というメッセージが込められています。



## 【音楽: キャンペーンソング】

40歳以上の検診対象世代を“音楽の力”で惹きつけて、大腸がんの現状や大腸がん検診受診の大切さを呼びかけます。

「手と手 手と手」

作曲：加藤和彦氏  
作詞：きたやまおさむ氏

## 【基本メッセージ】

大腸がんの現状や大腸がん検診受診の大切さを理解していただくため、4つのメッセージを発信しています。

- ・大腸がんが増えています
- ・早期発見・治療でほぼ完治します
- ・早期では自覚症状がほとんどありません
- ・定期的な検診の受診が大切です

# 活動連携拡大イメージ

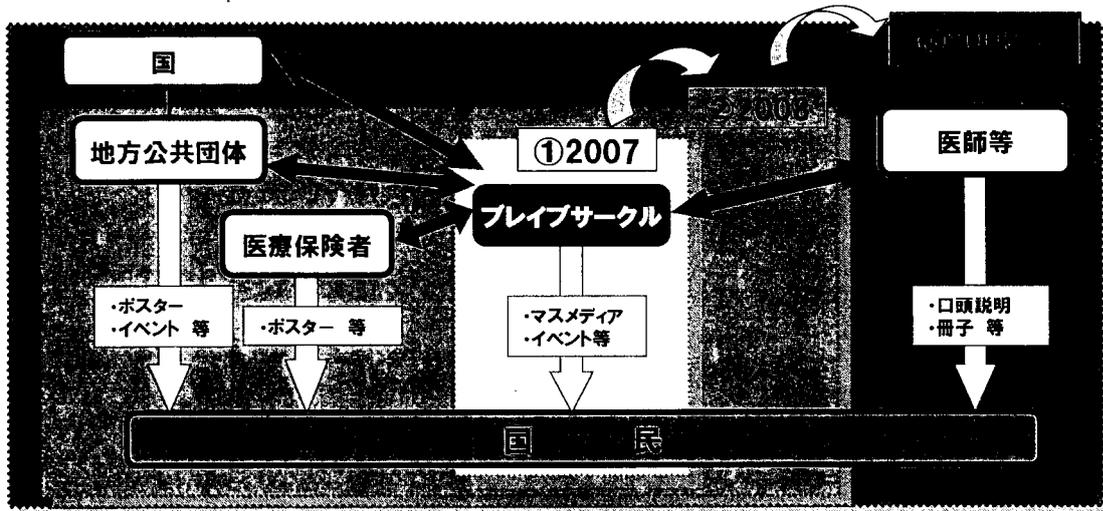


プレイブサークルは、がん対策推進基本計画の「がん検診受診率を50%以上」という目標を啓発面でサポートしたいと考え、大腸がん検診の啓発を行なっています。

①2007 : 民間企業参加の団体による啓発活動 【啓発団体 → 国民】

②2008 : ① + 行政連携の啓発活動 【啓発団体 & 行政 → 国民】

③2009～: ② + 地域・医療連携の啓発活動



# 各種啓発活動の展開



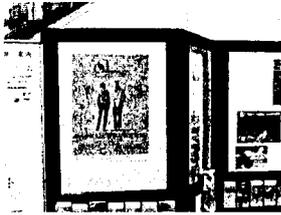
複数企業や団体、行政と連携しながら、大腸がん検診受診の大切さを呼びかける各種啓発活動を継続的に展開しています。

# 〔認知〕 大腸がんについて知っていただく



## 【行政後援 啓発ポスター掲示】

44都道府県から後援・協力を得て、公共施設等に大腸がん検診啓発ポスターを配布・掲示しました。



## 【原宿ファッションジョイボード文化展】

駅の大型ボード17面を全面利用した文化イベント「原宿ファッションジョイボード文化展」で大腸がん検診の啓発ボードを掲載しています。



出展期間：2008年9月24日～2009年8月下旬  
 掲出場所：JR原宿駅(東京)  
 主催：プレイブサークル運営委員会、(財)日本交通文化協会  
 後援：東京都、(財)日本対がん協会、日本がん検診・診断学会  
 特別協賛：オリンパスメディカルシステムズ(株)  
 協賛：栄研化学(株)、プリストル・マイヤーズ(株)  
 出演：加藤和彦氏、今井美紀氏、原元美紀氏

# 〔認知〕 大腸がんについて知っていただく



## 【BRAVE CIRCLE LIVE2008】

活動趣旨に賛同したアーティストが参加する音楽イベントを開催し、参加アーティスト一人ひとりが約3000名の来場者に向けて、大腸がん検診の受診を呼びかけました。翌朝の民放各局の情報番組で参加アーティストのメッセージが紹介されました。



日時場所：2008年1月28日(月) NHKホール(東京)  
 主催：BRAVE CIRCLE LIVE 2008運営委員会、TOKYO FM、テレビ朝日  
 後援：東京都、(財)日本対がん協会 ほか  
 特別協賛：オリンパスメディカルシステムズ(株) 協賛：栄研化学(株)  
 出演：加藤和彦氏、大貫妙子氏、F-BLOOD、横原敬之氏、元ちとせ氏  
 orange pekoe、ゴンチチ、佐藤竹善氏

## 【BRAVE CIRCLE・ウォーク ～歩いて学ぶ。定期検診の大切さ！～】

1000名以上が参加するウォーキングのコース上チェックポイントで大腸がんに関するクイズが出題され、ゴール後は医師やアスリート達による大腸がんトークイベントが行なわれました。当日夕方や翌朝に民放の情報番組、新聞等で紹介されました。



日時場所：2008年5月24日(土) みなとみらいエリア(横浜)  
 主催：BRAVE CIRCLE・ウォーク2008運営委員会  
 後援：神奈川県、横浜市健康福祉局、(財)日本対がん協会 ほか  
 特別協賛：オリンパスメディカルシステムズ(株)  
 協賛：栄研化学(株)、プリストル・マイヤーズ(株)  
 出演：勅使川原都恵氏、萩原次晴氏、千葉真子氏、ルー大柴氏  
 今村清子先生(横浜市立市民病院)、関谷亜矢子氏(トーク司会進行)

# 〔理解・行動〕 検診受診に向けて背中を一押し



## 【大腸がん撲滅県民フォーラム & 出前大腸がん検診受付】

福井県とプレイブサークルが連携して公開フォーラムを開催し、500名の参加者に対して大腸がんの現状や検診の大切さを呼びかけました。  
会場のエントランスで、(財)福井県健康管理協会が受診希望者に対して大腸がん検診の出前受付を行いました。



日時：2008年8月10日(日)  
会場：福井県県民ホール  
主催：福井県、(財)福井県健康管理協会  
後援：(社)福井県医師会、BRAVE CIRCLE運営委員会  
協賛：オリンパスメディカルシステムズ、栄研化学、プリストル・マイヤーズ  
出演：山口明夫先生(福井大学医学部附属病院 院長)  
松田一夫先生(県民健康センター所長)、黒沢年雄氏(俳優)

## 【公開シンポジウム】

大腸がん検診受診の大切さを解説する公開シンポジウムを開催し、延べ約6000名が参加しました。専門医による講演や、著名人と医師によるパネルディスカッションを通じて、大腸がん検診・検査・治療について解説しました。



日時：2007年2月～2008年3月  
場所：2007年度 仙台、広島、名古屋、福岡、札幌、大阪  
2008年度 東京、熊本、札幌、福島、神戸、岡山、青森、新潟会場  
主催：読売新聞、朝日新聞、北海道新聞、河北新報、熊本日日新聞 ほか  
後援：日本対がん協会ほか  
特別協賛：オリンパスメディカルシステムズ 協賛：栄研化学 ほか  
出演：各地の専門医、大腸がん経験の著名人等

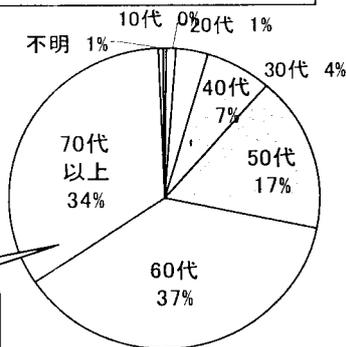
# イベント参加者の意識



## 公開シンポジウム

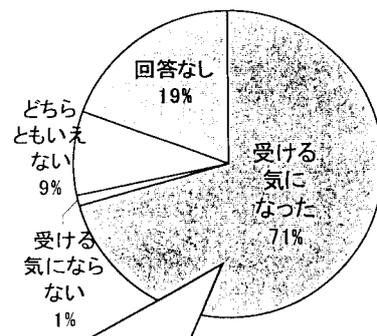
延約6000名参加

年代別来場者内訳



参加者の7割以上が60歳代以上の方々

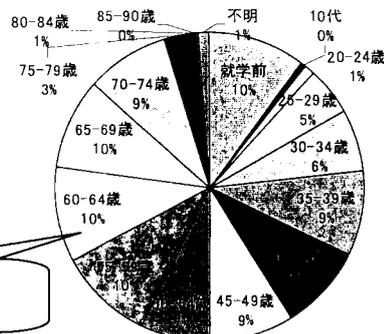
参加後の大腸がん検診受診意欲



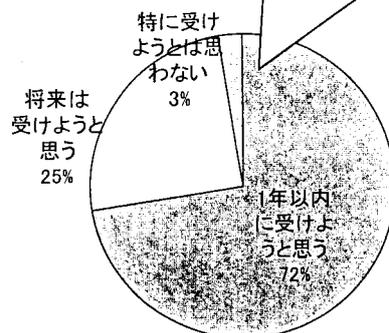
70%以上が受ける気になった

## ウォーキング&トークショー

1037名参加

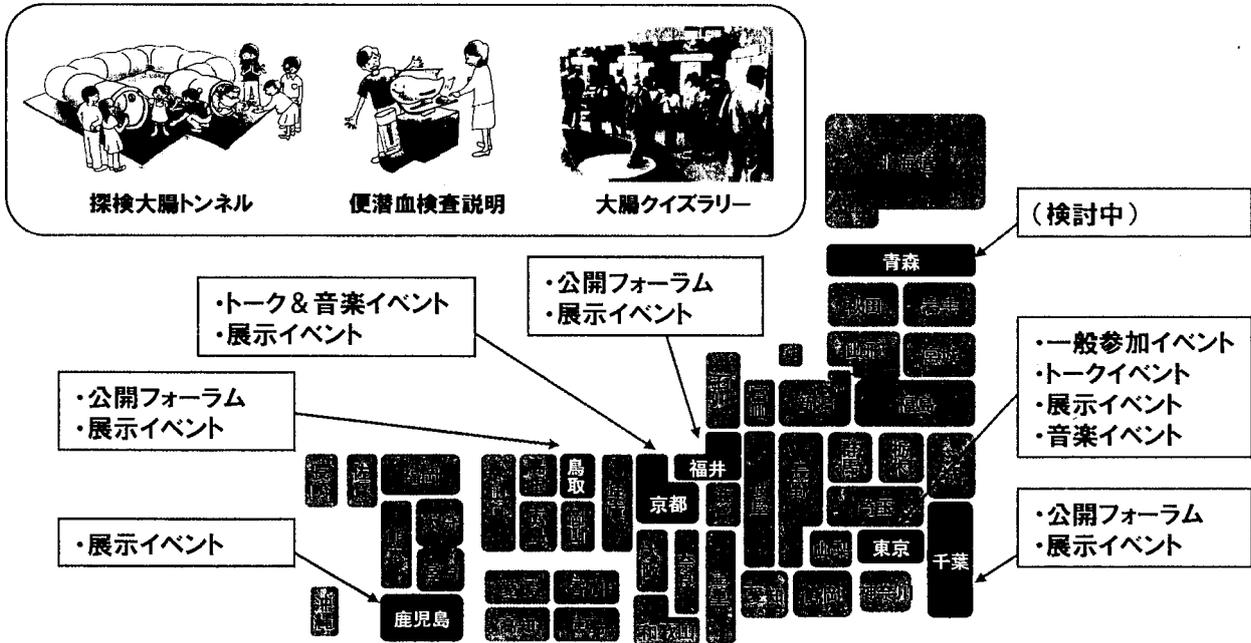


各年代の方々均等に参加



# 平成21年度啓発イベント

全都道府県から後援をいただいて啓発ポスターを掲示したいと考えております。  
 都道府県と連携して、ショッピングモール等の人が集まる場で「日頃、大腸がん  
 検診への関心が低い人々」の参加を促す啓発イベントの開催を予定しています。



# 乳がん検診を中心とした受診率50%以上達成に向けた 戦略的施策の概要について

～考え方(方向性)と進め方(推進力)～

平成21年5月22日(金)

富士フイルムメディカル株式会社

執行役員 マーケティング部 部長 岡本昌也

0

Copyright © 2009 FUJIFILM All Rights Reserved.

FUJIFILM

## がん受診率50%以上の達成に向けた戦略的施策の概要

- 1: 一般企業で駆使されているマーケティング手法を参考にする。  
「ヒット商品」(一過性のブーム商材)ではなく、「ロングセラー商品」(リピート商材)のマーケティング手法(需要喚起策・シェアアップ策・継続策)が参考になるのでは……。
- 2: 「類似例」の成功要素を参考にする。基本原理。
  - \* 国民運動「チームマイナス6%」の成功事例を参考にする。
  - \* 「経鼻内視鏡」の普及に際してのノウハウの紹介。
- 3: 「被験者ニーズが検診事業を変える」との意識を根底に諸施策を検討する。
- 4: 「女性がん検診」(乳がん&子宮頸がん)を受診率アップの突破口にする。
- 5: 1000日(3年間)プログラムを策定する。「競争の原理」を導入する。
- 6: 21年度はがん受診率向上施策(5年間)のベスト&ラストチャンスとして位置つける。

国家戦略事業 ナショナルムーブメント

# はじめに:「TVCM」のご紹介



(社)日本アドバタイザーズ協会主催「第48回:消費者のためになった  
広告コンクール」CM部門「銀賞」受賞作品(対象3278点)

FUJIFILM、乳がんと戦う。



# 「経鼻内視鏡の普及啓発活動」のご紹介



**胃の検査に新風**

**鼻から入れる内視鏡術**

“鼻から”検査をした人の **93%** が、「次回も鼻から」を希望しています。

- ①「オエツ」となる咽頭反射が殆どない。
- ②医師との会話が可能。
- ③薬剤による副作用・麻酔事故等のリスクが少ない。
- ④車の運転等、直ぐに日常生活に戻れる。
- ⑤映像をリアルタイムに見ることが出来る。

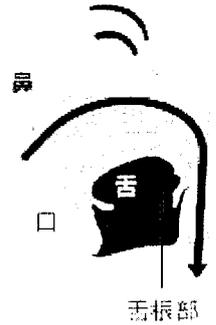
## 口からの場合

舌の付け根に触れると嘔吐感が起きる



## 鼻からの場合

舌の付け根に触れないので患者さんの負担が少ない



# 「経鼻内視鏡」の普及施策の概要



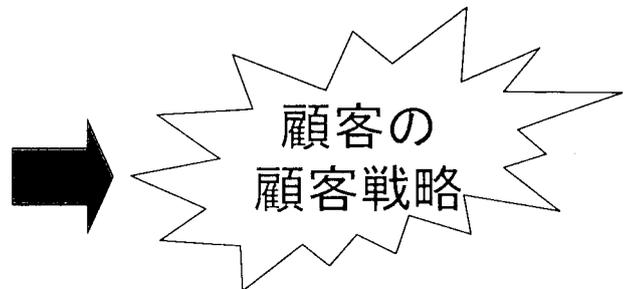
## ＜経鼻内視鏡検査のニーズは不明＞

- 1: 発売後、3年間(H12～H15)で200施設(経口・経鼻・併用)。経鼻挿入は約60施設。
- 2: 開業医中心で大手施設(基幹病院)で不人気。関連学会も推奨しない。
- 3: 医療従事者の間で細径は性能(画質)が劣るとの先入観が強い。

## ＜仮説＞

- ①検査方法は受診者が選ぶ時代。
- ②圧倒的な受容性の高さはリピート率の向上を促す。
- ③発見率の高さは延命・救命に寄与する。
- ④目標: 3年後。1000施設。受診者数: (80万人/年)
- ⑤胃がん早期率: 0, 3% 以上

発見胃がんにおける早期胃がんの比率: 80%以上



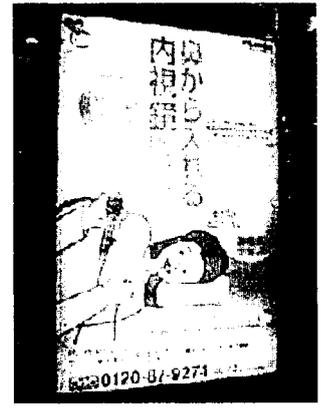
## サインボード



●サインボード (JR新宿駅)



●サインボード (JR横浜駅)

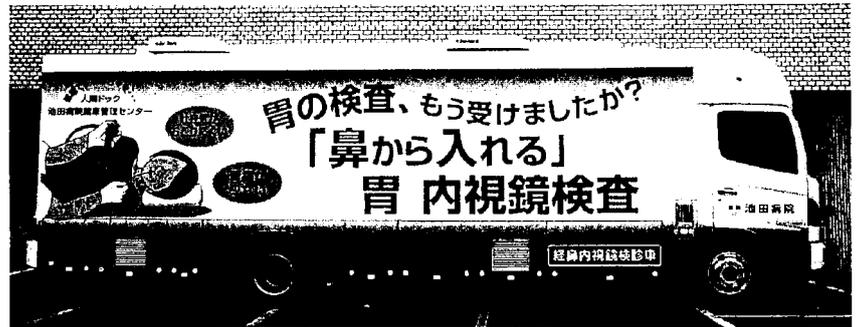


●サインボード (JR大塚駅)

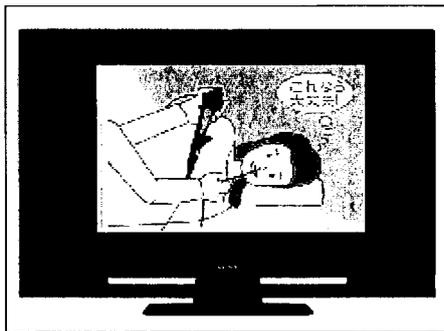
## 車内広告



## デモカー



## TV放映



### テレビでも紹介

日本テレビ「ズームイン・スーパー」  
 日本テレビ「7時からぐるぐるナイターナイン」  
 日本テレビ「特上! 天声慎吾」  
 テレビ東京「主治医が見つかる診療所4」  
 テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」  
 テレビ朝日「スーパー」チャンネル

## ラジオ放映



●ラジオで初めて検査風景を生放送(文化放送)

週刊誌・特集号



●各週刊誌の「いのち」欄に掲載

刊行本



ホームページ



市民セミナー



●市民セミナー・市民公開セミナーを開催(毎月1回)

リンク  
ネットワーク

携帯電話

- ①経鼻内視鏡とは。
- ②経鼻内視鏡検査可能施設検索  
\* 検索キー: 住所・駅名・名称・郵便番号  
オープンエリア・GPS・地図・To Tel.
- ③友達に教える(携帯メール)

3年後の成果

- 1: 3100施設(計画:1000施設) 240万人(計画:80万人/年)\*当社調査
- 2: 被験者が経鼻を指定するケースが激増した。増患効果。経営相談。
- 3: 推定:8000人/年の人間の「QOL」向上に寄与した。延命・救命効果。

プロセスでの教訓

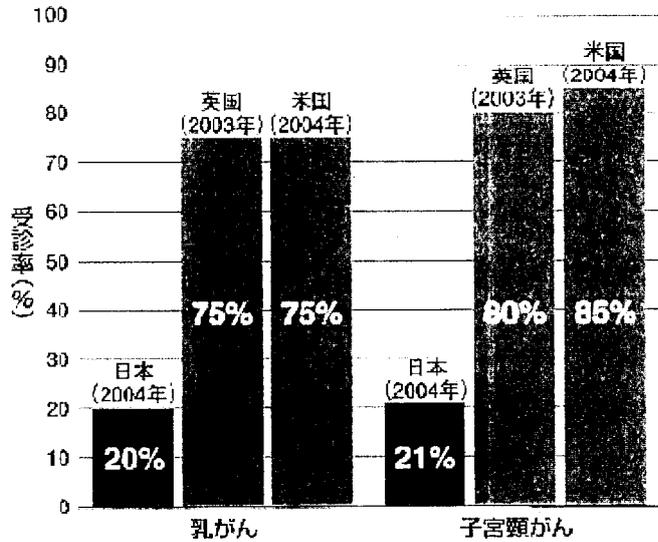
- 1: 「メディア戦略」と「ロコミ」のシナジー効果。
- 2: 「被験者数」・「胃がん発見者数」を意識した。「率」ではなく「総数」
- 3: 全国レベルでDr・コメディカル向けの研究会を頻度多く開催した。

今後の課題

- 1: 機器・処置具の開発。前処置法の標準化(学会ガイドライン)
- 2: 検診分野(住民検診・職域検診)での普及拡大。検診効果の確認。
- 3: 他のがん検診分野での応用。乳がん・企業検診



■がん検診受診率の比較



出典：平成19年度新健康フロンティア戦略賢人会議「働き盛りと高齢者の健康安心」分科会資料

出典：H19年度新健康フロンティア戦略賢人会議資料

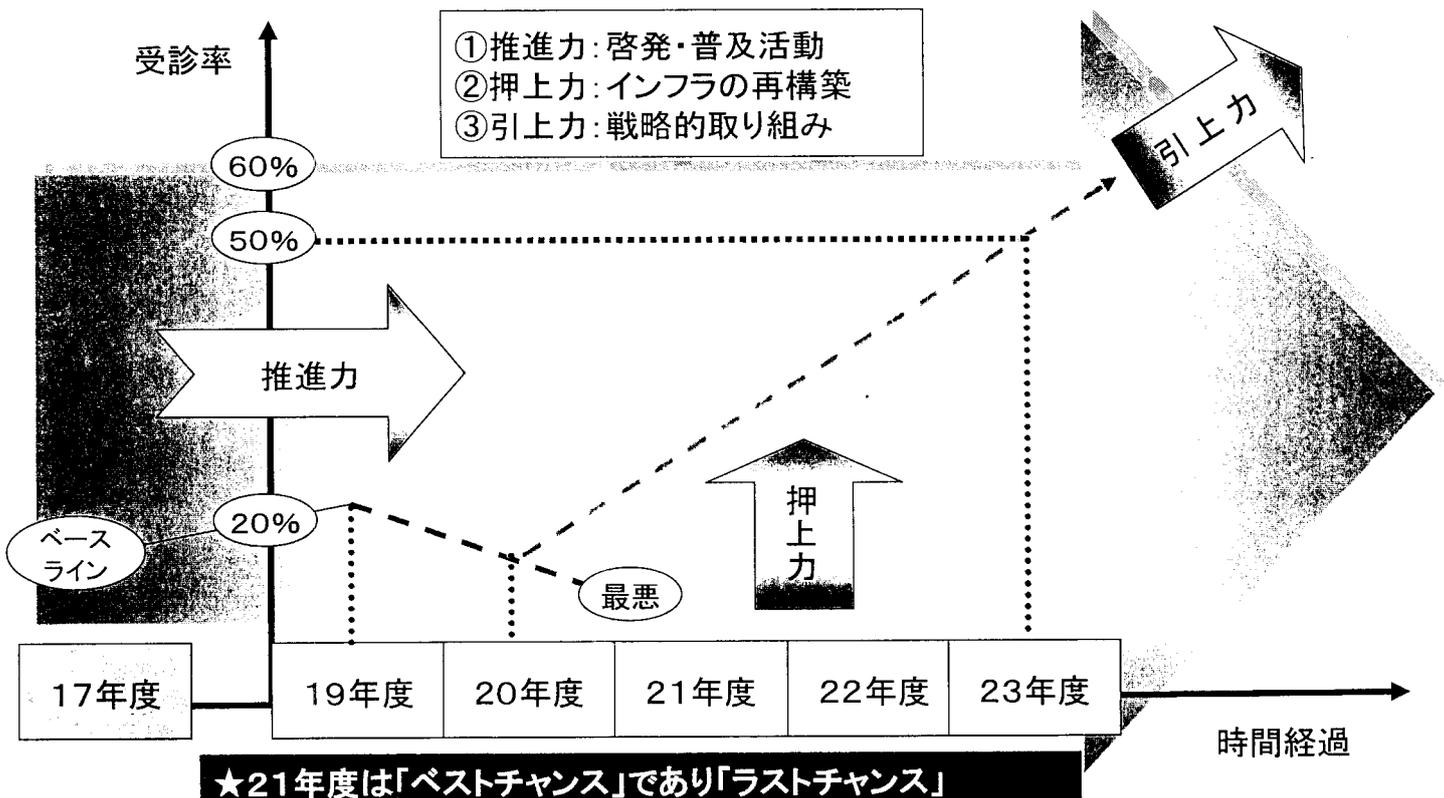
■大都市におけるマンモグラフィー受診率

東京都区部	6.9	名古屋市	6.7
札幌市	17.2	京都市	5.9
仙台市	29.0	大阪市	3.4
さいたま市	10.6	堺市	12.2
千葉市	16.8	神戸市	6.7
横浜市	6.7	広島市	8.7
川崎市	11.8	北九州市	5.7
静岡市	31.5	福岡市	9.9

※厚生労働省：H18年度地域保健・老人保健事業報告より

出典：厚労省：H18年度地域保健・老人保健事業報告より

## 「乳がん」の検診率50%以上の達成に向けて



推進力

＜普及・啓発活動＞

- 1:パブリシティ活動
- 2:学校教育
- 3:有名人・オピニオン対策

女性のがん検診  
(乳がん・子宮頸がん)

引上力

＜戦略的取り組み＞

- 1:無償クーポン
- 2:大規模署名活動
- 3:国際比較・ランキング

企業・団体連携  
(啓発型・PR型)

押上力

＜インフラの再構築＞

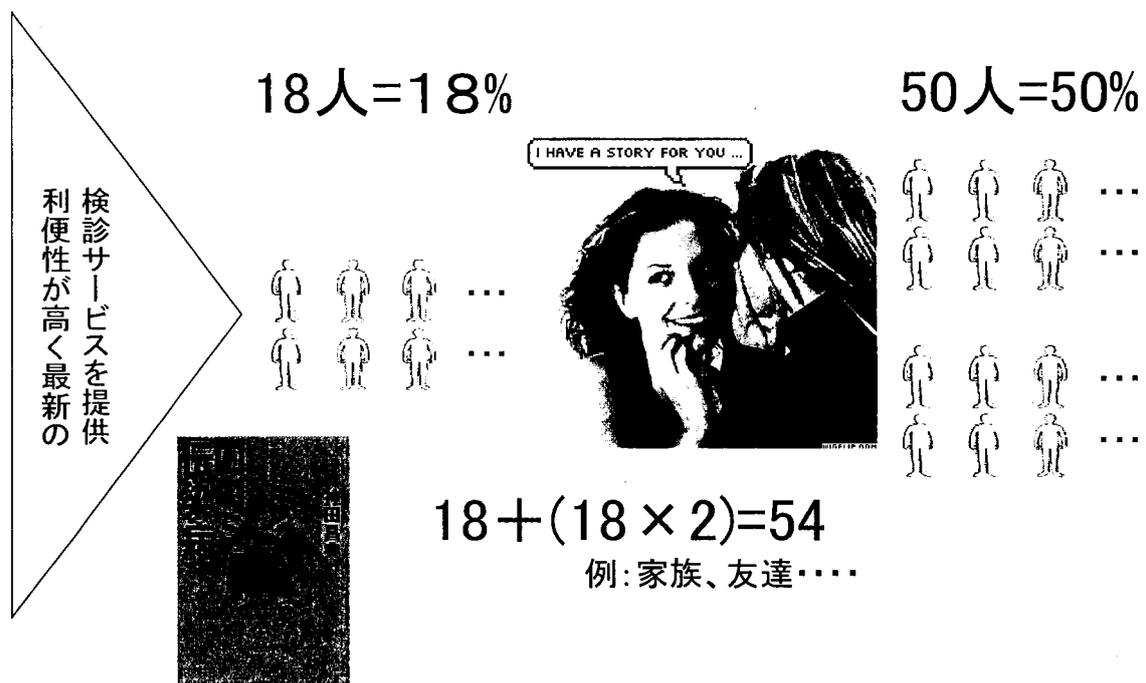
- 1:医療従事者の待遇改善
- 2:設備・施設のリニューアル
- 3:検査法・利便性の再考

国民運動  
(集中キャンペーン)

税制面での  
優遇措置

## ポイント①:「ロコミ」による受診率向上策

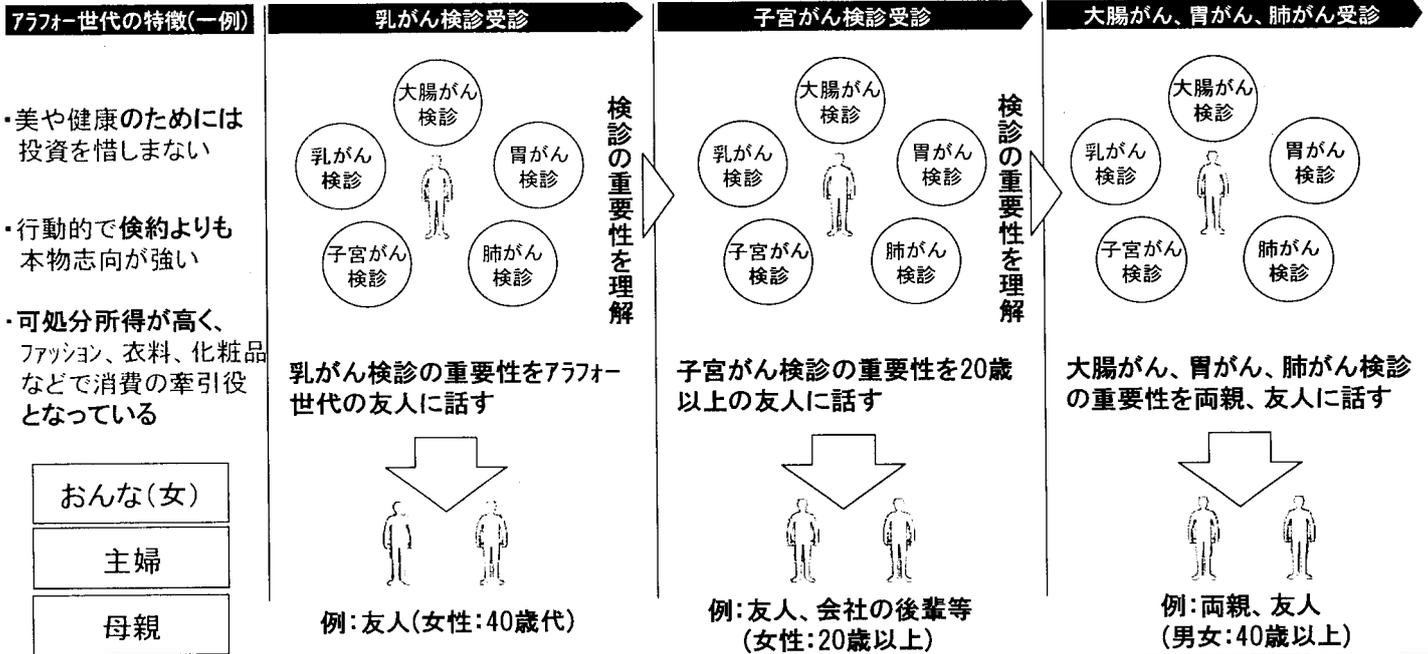
1人の受診者が2名弱(1.8人)の人を勧誘すれば、50%に達成する可能性がある。



## ポイント②:「何故、アラフォー世代をターゲットにするのか」

アラフォー世代の乳がん検診をエントリーポイントとして、検診の重要性を理解させ、子宮がん、大腸がん、胃がん、肺がんと検診受診を拡大させ、アラフォー世代の口コミを活用して男女各層の検診受診率拡大を狙えると考えられる。

○ : 受診する検診



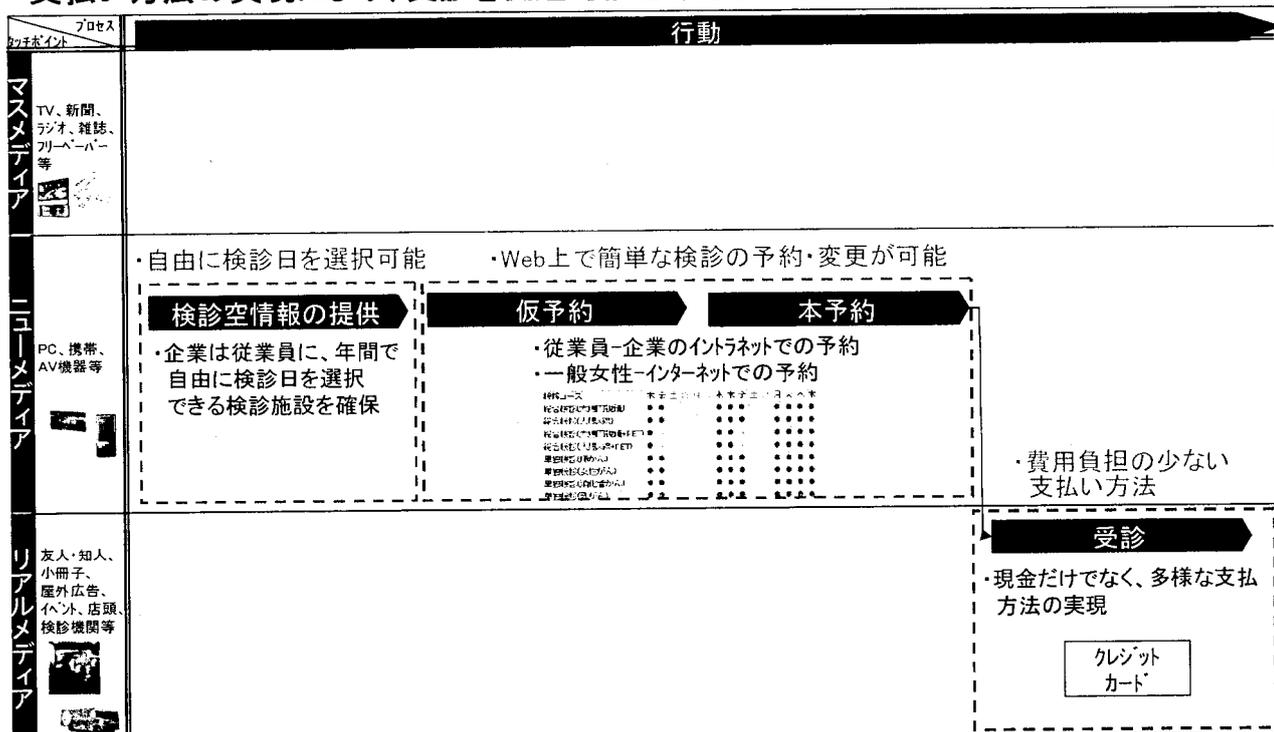
16

Copyright © 2009 FUJIFILM All Rights Reserved.

FUJIFILM

## ポイント③: 予約方法・決済方法の検討。サービス精神。

自由に検診日を選択でき、Web上で簡易に予約・変更が可能な予約システム、カード利用などの多様な支払い方法の実現により、受診を促進可能と考えられる。



# 何故、日本は「がん検診率」の向上が実現されないのか？

広報活動(普及・啓発)が不十分

被験者の当事者意識が希薄

女性のがん検診受診率が低い

就業者のがん検診受診率が低い

検診施設の受診者視点でのサービス精神が不十分

- 1: 検査医・検査技師等従事者の待遇改善
- 2: 利便性に偏りがある。
- 3: 受診費用。
- 4: 複数同時受診への対応 (例: 乳がん・子宮頸がん)
- 5: 発見率の地域差(精度管理)
- 6: 最先端機器。施設環境(託児所等)

・検診の質の高さ  
・迅速性  
・快適性

朝日新聞(2008. 2. 18)  
大腸がん: 0, 28から0, 08  
発見率 地域差 3. 5倍

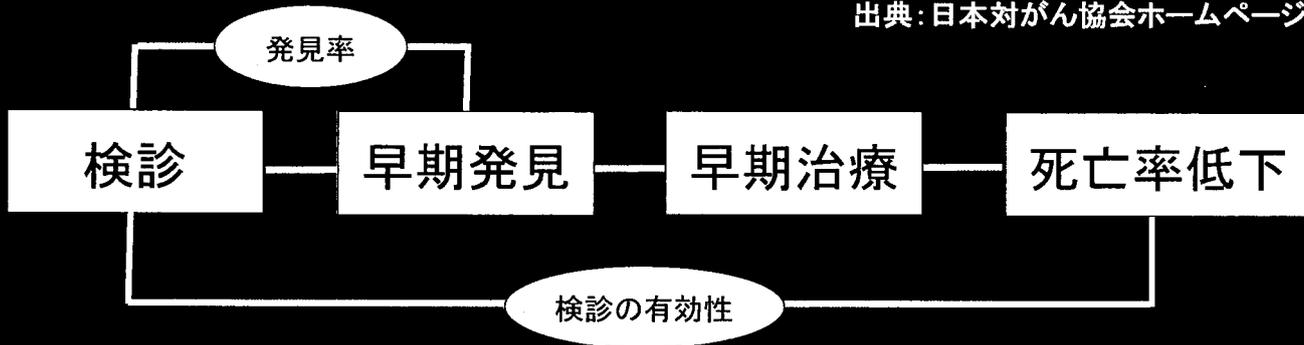
# 何故、日本は「がん検診率」の向上が実現されないのか？

肺がん 乳がん  
胃がん 検診により早期発見でき治療で死亡率が低下する5つのがん  
子宮頸がん 大腸がん

日本とアメリカの検診受診率

日本: およそ3割未満  
アメリカ: およそ8割近く

出典: 日本対がん協会ホームページ



# 厚生労働省 研究班 がん検診のガイドライン

図表2-10 検診の「信頼度」は？

推奨レベル	検診の「信頼度」は？				推奨する ⇒3 推奨しない⇒1
	ある十分な根拠がある	死亡率が下がる	死亡率が下がる相応の根拠がある	死亡率が下がらないという相応の根拠がある	
子宮頸がん	細胞診				<p>「推奨しない」は無意味ではない。</p> <p>推奨される検査方法の殆どは現場の医師が、「早期発見に効果がある」と判断している。</p> <p>(国立がんセンター森山検診センター長の談)</p>
子宮体がん				細胞診 超音波経膈法	
卵巣がん				超音波単独 超音波と腫瘍マーカー併用	
乳がん	視触診とMMG(マンモグラフィ)併用、50歳以上	視触診とMMG併用、40歳代	視触診単独	視触診と超音波	
胃がん		胃X線検査	ヘリコバクター・ピロリ抗体	血清ペプシノゲン検査	
肺がん		胸部X線撮影と喀痰細胞診の併用		らせんCTと喀痰細胞診併用	
大腸がん	便潜血検査				
肝がん		肝炎ウイルス検査		超音波	
前立腺がん			直腸診	PSA測定	

出典:「がん医療これからどうなる」  
\* 日本経済新聞社(編)

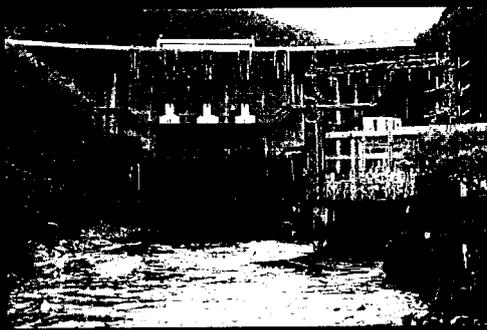
## おわりに

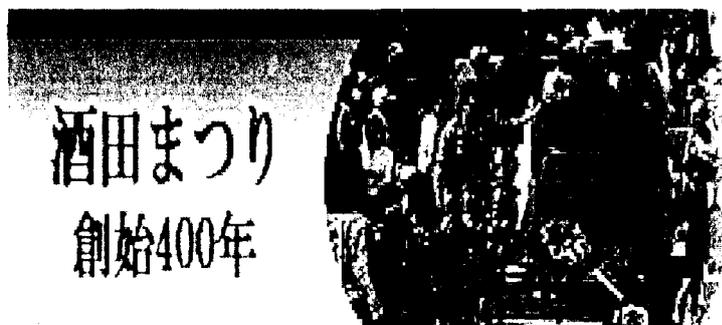
医療は であり、 です。  
 どんなに がおかしくなっても、これだけは守るべきです。  
 がん受診率の向上は では。  
 21年度は極めて大切な と考えます。

平時

国防

健康が一番





## 酒田市におけるがん検診受診率向上 にむけての取り組みについて



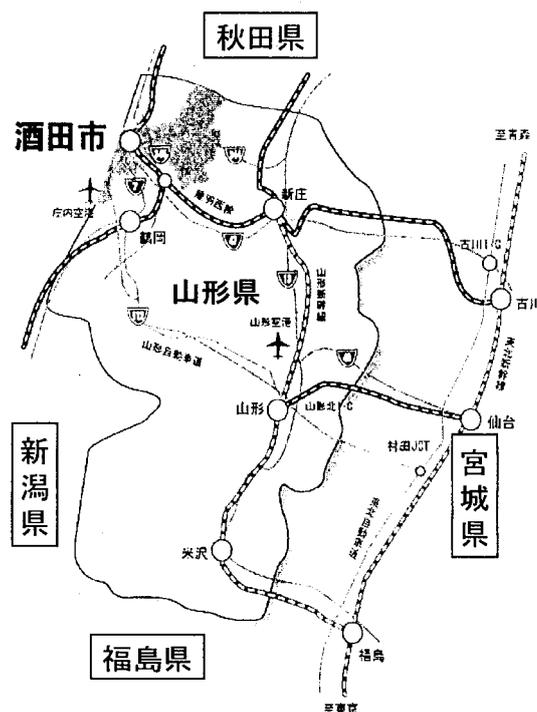
酒田市健康福祉部健康課

### 酒田市の概況

- ◆酒田市は山形県北西部に位置し、最上川が日本海と出合う古くから拓けた港町。
- ◆背後には広大な庄内平野が広がり、冬の季節風は強いものの、対馬暖流の影響を受けた温暖湿潤な気候が、わが国有数の穀倉地帯を形成している。北西39キロメートルの日本海上には、山形県唯一の離島である飛島があり、秋田との県境にそびえる鳥海山とともに鳥海国立公園に指定されている。
- ◆平成17年11月1日、酒田市、八幡町、松山町、平田町が合併し、新「酒田市」として誕生。

【平成21年4月30日現在 住民基本台帳】

・面積	602km <sup>2</sup>
・人口	113,780人
・世帯数	41,441世帯
・高齢化率	28.0%



# 市の健(検)診実施状況 1

平成20年

## 1. 健(検)診実施機関

### (1) 集団健診・集団がん検診

委託→ 山形県結核成人病予防協会庄内検診センター

### (2) 個別健診・個別子宮がん乳がん検診

委託→ 酒田地区医師会所属の医療機関

平成19年度までは  
基本健診として実施。  
対象者は40歳以上の方。  
(職場の健診を受けない方)

## 2. 健(検)診項目

### (1) 特定健診 40～74歳の国民健康保険加入者対象

社会保険の被扶養者は受診券が発行された方

#### 高齢者健診 75歳以上対象

- ・集団：126回(健康センター・検診センター・公民館・コミセン等会場)  
他に5～12月 第1・3土曜日午後に庄内検診センターで実施
- ・個別：65歳以上対象 4～2月 / 64医療機関

### (2) 人間ドック(各がん検診併設) 40歳以上対象

但し、40～74歳は国民健康保険加入者

- ・集団：84回(庄内検診センター会場)
- ・病院(個別)：4～2月 / 3医療機関

3

# 市の健(検)診実施状況 2

平成20年

### (3) がん単独検診 40歳以上対象

但し、子宮は20歳以上 乳は30歳以上対象

- ・集団：胃 124回 大腸 126回  
肺 126回 前立腺 126回

集団健診に併設

他に① 第1・3土曜日午後に庄内検診センターで肺・大腸がん検診を実施

② 65歳以上の個別特定・高齢者健診受診者に対し  
毎週水曜日午後に庄内検診センターで肺・大腸がん検診を実施

子宮 49回 乳 49回

- ・個別：子宮 4～2月 / 12医療機関  
乳 4～2月 / 21医療機関

### (4) アンダー40健診(若年者検診) 16～39歳対象

集団：男性 4回

女性 9回 → 子宮・乳がん検診併設

4

# 市の健(検)診料金

平成20年

## 3. 健(検)診料金

(1) 特定健診 集団1,200円 個別1,800円  
 高齢者健診 無料

(2) 人間ドック 40~74歳 / 男性 3,400円以内 女性 4,100円以内  
 75歳以上 / 男性10,200円以内 女性11,900円以内

## (3) がん単独検診

胃 1,000円 大腸 500円 肺 無料 たん検査 1,000円  
 前立腺 700円

子宮 / 集団 1,000円 個別 1,500円

乳 / 集団 30歳代 500円 40歳以上 1,400円

個別 30歳代 600円 40歳以上 マンモ同時併用方式 1,400円  
 マンモ分離併用方式 1,500円

(4) アンダー40健診(若年者検診) 1,800円

※生活保護世帯のみ健(検)診料金は無料

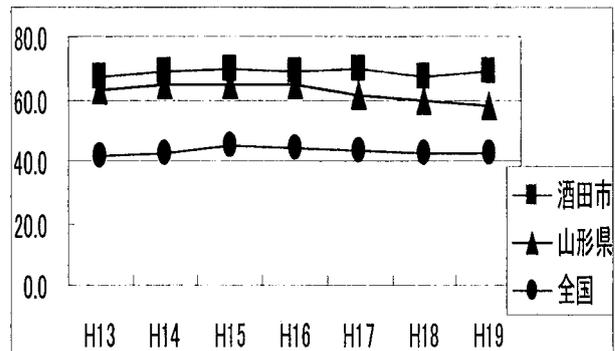
5

# 基本健診・肺がん検診受診率の推移

基本健診

単位 %

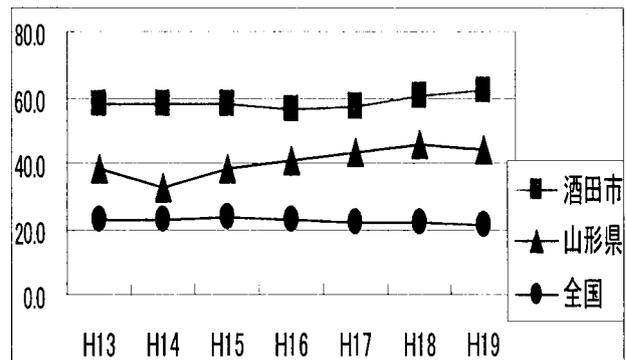
年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	67.1	62.9	41.8
H14	68.8	64.8	42.6
H15	69.6	65.0	44.8
H16	68.6	64.9	44.4
H17	69.5	61.3	43.8
H18	67.4	59.2	42.4
H19	69.0	58.0	42.6



肺がん検診

単位 %

年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	57.8	38.2	22.8
H14	57.7	32.3	22.8
H15	57.7	38.1	23.7
H16	56.7	40.6	23.2
H17	57.5	43.6	22.3
H18	60.7	46.0	22.4
H19	62.3	44.1	21.6



市県:健康診査成績表 国:老人保健事業報告より

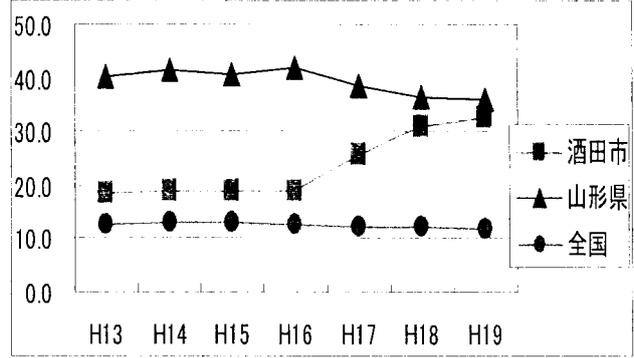
6

# 胃がん・大腸がん受診率推移

## 胃がん検診

単位 %

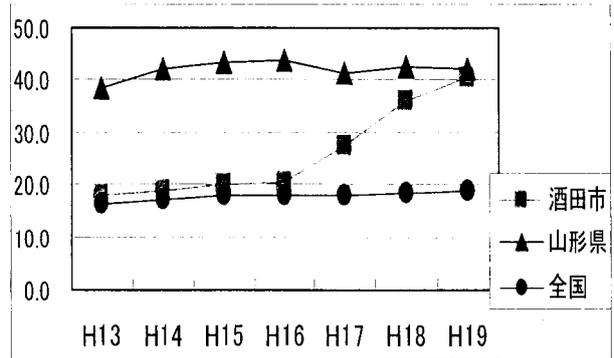
年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	18.5	40.1	12.9
H14	18.9	41.7	13.0
H15	18.9	40.8	13.3
H16	19.0	41.8	12.9
H17	26.0	38.7	12.4
H18	30.9	36.6	12.1
H19	32.6	36.0	11.8



## 大腸がん検診

単位 %

年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	18.1	38.6	16.5
H14	19.0	42.2	17.1
H15	20.0	43.6	18.1
H16	20.4	44.0	17.9
H17	27.6	41.3	18.1
H18	36.0	42.5	18.6
H19	40.5	42.2	18.8



市県:健康診査成績表 国:老人保健事業報告より

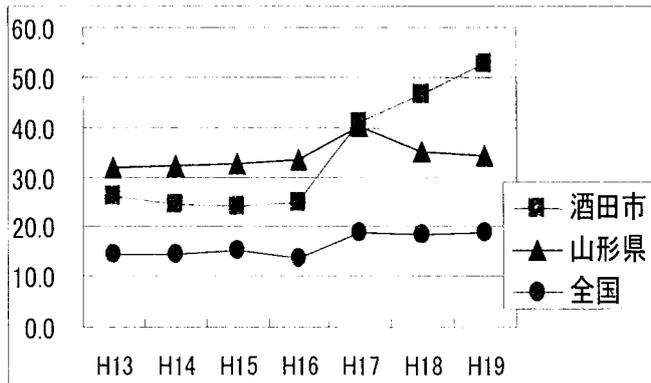
7

# 子宮がん・乳がん受診率推移

## 子宮がん検診

単位 %

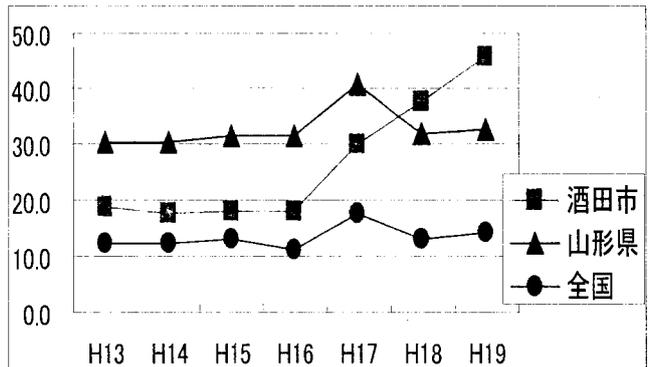
年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	26.1	32.0	14.6
H14	24.7	32.4	14.6
H15	24.1	32.8	15.3
H16	25.0	33.5	13.6
H17※	41.0	40.1	18.9
H18※	46.8	35.1	18.6
H19※	52.6	34.2	18.8



## 乳がん検診

単位 %

年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	18.8	30.2	12.3
H14	17.6	30.4	12.4
H15	18.1	31.6	12.9
H16	17.9	31.4	11.3
H17※	30.0	40.6	17.6
H18※	37.8	31.9	12.9
H19※	45.6	32.8	14.2



市県:健康診査成績表 国:老人保健事業報告より

※(前年度受診者+当該年度受診者-前年度と当該年度2カ年連続受診者)/当該年度対象者×100

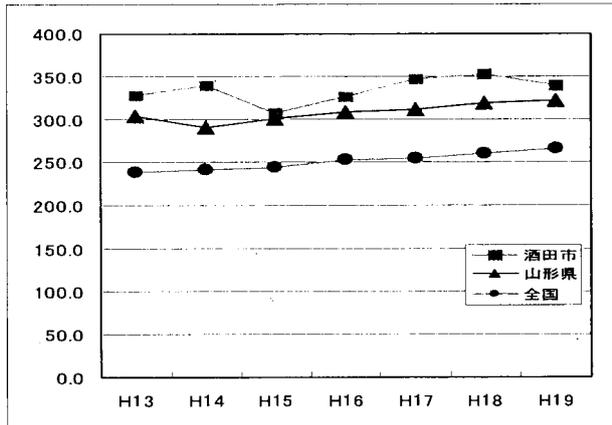
8

# 全がん・肺癌死亡率(粗死亡率)の推移

全がん

対10万比

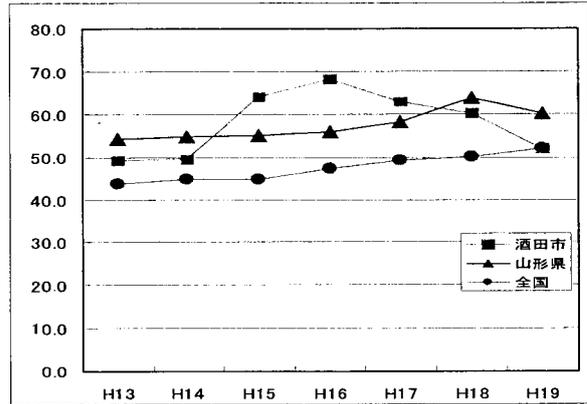
年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	328.0	304.5	238.8
H14	340.5	291.1	241.7
H15	308.1	301.4	245.4
H16	327.4	309.1	253.9
H17	347.0	312.0	255.1
H18	353.4	319.5	261.0
H19	340.5	322.6	266.9



肺癌

対10万比

年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	49.2	54.4	43.7
H14	49.6	54.9	44.8
H15	64.0	55.3	45.0
H16	68.3	55.9	47.5
H17	62.9	58.3	49.2
H18	60.2	63.7	50.1
H19	52.1	60.2	52.0



人口動態統計より

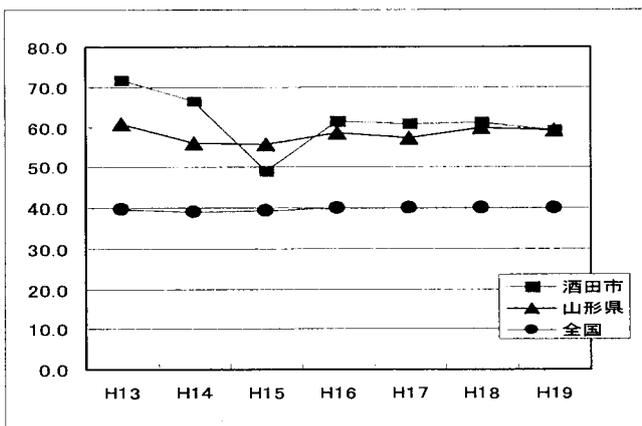
9

# 胃がん・大腸がん死亡率(粗死亡率)の推移

胃がん

対10万比

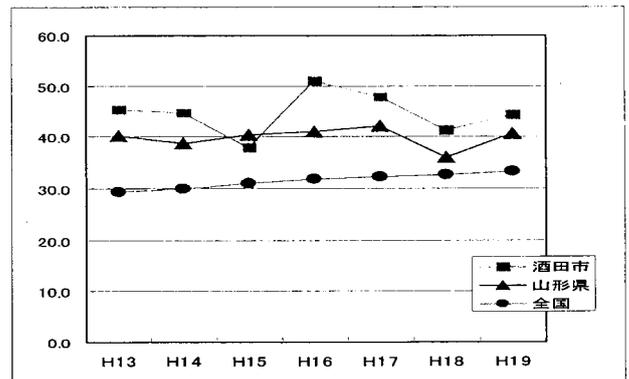
年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	71.9	60.8	39.7
H14	66.5	56.1	39.1
H15	49.0	55.9	39.3
H16	61.3	58.7	40.1
H17	60.7	57.3	39.9
H18	61.0	59.9	40.0
H19	59.1	59.1	40.1



大腸がん

対10万比

年度・地区	酒田市	山形県	全国
H13	45.3	40.2	29.3
H14	44.7	38.8	29.9
H15	38.0	40.4	30.9
H16	51.2	41.2	31.8
H17	47.9	42.1	32.3
H18	41.3	36.0	32.6
H19	44.3	40.7	33.2



人口動態統計より

10

## 山形県での取り組み(H16～17年)

山形県・・・①がん死亡率が全国でも高値 特に胃がん

②がん受診率は県全体では高いが市町村によってバラつきが  
みられる

H15年度胃がん検診 県40.8%

高値市町村90%台 低値市町村18%台

→県の取り組みとして「がん検診一次検診受診率向上事業」を展開

■市町村が実施している一次検診の実態把握調査を実施

→調査結果

- ・受診率高値の市町村は、各世帯に検診申込用紙を配布し回収
- ・受診率低値の市町村は広報等を見て、電話で担当課へ申込



各医師会・保健所での老人保健事業評価検討会  
で検討される

11

## 当時の酒田市の現状と課題 1

◆ 平成15年 胃がん検診受診率18.9% → 県下最低

大腸がん検診受診率20% → ワースト2

共に全国平均よりは若干上回っているが県平均(胃40.8%  
大腸43.6%)を大きく下回っている。伸び率も鈍化している。

基本健診の受診率69.6%で、県平均65.0%を上回り、市民の健康、  
検診へ関心は、決して低くない。



基本健診併設なのにがん検診への受診へ結びつかない  
がん検診に対し 無関心？ 面倒？ 恐怖心？

◆ がん死亡率(308.1/対10万比)が全国(245.4)、県(301.4)と  
比べて高値。特に過年度推移より胃・大腸がんが突出している。



胃がん・大腸がん検診の受診率を上げることが  
最大の課題

12

## 当時の酒田市の現状と課題 2

胃がん・大腸がん検診の受診率を上げるために  
山形県・県がんセンター・地区医師会より  
がん検診受診率向上の具体的対策を提言された

・酒田市の場合、検診案内・申し込み方法が原因ではないか？

【平成15年度当初の申込方法】  
対象者に案内はがきを送付  
回覧(一部地域)と電話での申込

・「受診率の高い市町村では全世帯に申込書を郵送し、郵送で返信をしてもらっている」と提言あり、市とも協議を重ねた

13

## 酒田市がん検診受診率の目標

	第3次高齢者保健福祉計画 (目標20年度)			16年度 県平均
	18年度	19年度	20年度	
胃がん検診	30%	37%	45%	41.8% ①
大腸がん検診	30%	37%	45%	44.0% ①
子宮がん検診	27%	31%	35%	33.5% ①
乳がん検診	23%	29%	35%	31.4% ①
肺がん検診	61%	63%	65%	40.6% ②

### 目標の考え方

- ・ ①県平均以下のものは平均を上回る水準へ(胃がん、大腸がん)
- ・ ②県平均以上にあるものはさらに1割程度の加算へ

14

## 胃がん・大腸がん検診受診率向上対策

### 1. 保健事業における啓発活動の強化

→ 平成16年度より開始

### 2. 検診案内・申し込み方法の改善

→ 平成17年度補正予算

平成18年度分の申し込みより開始

### 3. がん検診は、人間ドックでの受診比率が高いことより、人間ドック受診者の増加を図る

→ 平成18年度より人間ドック拡大



県・地区医師会・委託検診センターとの  
協力が必要

15

## 対策1. 保健事業における啓発活動の強化

### ★平成16年度の主な取り組み

#### 1. 市民公開講座の開催 平成16年12月5日(日)

「おかねぐねよ 胃がん大腸がん」

～みんなでうげましょで がん検診～

入場者425名

#### 2. 各地区がん予防教室

講師：地区医師会消化器部会医師

17地区 560人参加

#### 3. 市広報掲載、地元FMラジオにて受診勧奨

#### 4. 電話申込の際は、がん検診受診を勧める

16

## 対策2. 検診案内・申し込み方法の改善

### ★案内、受付方法の変更

- ・案内はがき送付、電話による申込方式



- ・平成18年度実施分より（平成18年1月全戸発送）  
案内・申込・勧奨一体型の申込書による受付方式

#### 【メリット】

- ・申込書(状況調査)により、市の健診を受診する者、職場で受診する者、医療を受けている者、個人で検診を受けた者などを把握できる。
- ・集団基本健診受診者を事前に把握し、がん検診を同時受診しない人に対しての受診勧奨を行なうことができる。  
(集団基本健診の受診者12,000人をがん検診の受診へ取り込んでいく)
- ・住民の検診への関心を高める

17

## 申込書(検診状況調査)方式の実施内容

- ・申込書(検診状況調査)は別紙のとおり
  - ・世帯ごと
- ・全世帯(16歳以上のいる)へ1月郵送
  - ・若年者健診も含む
  - ・プライバシー保護のため郵送
- ・返信(申込み)も郵送
  - ・郵送負担は市で
- ・申込には、検診決定通知(はがき)を郵送
  - ・集団健診と集団人間ドックのみ
  - ・個別健診と病院ドックについては、送付しない
- ・電話による申込みも併用
- ・申込状況は電算処理システムにて管理

平成17年度 補正予算獲得  
約41,000世帯分  
申し込み書送付  
返信用郵券 } ≒900万円  
健診日程通知書

18

# 各種検診申込及び受診状況調査票 以下「申込書という」

平成18年度酒田市各種検診申込及び受診状況調査票

（単位）

（単位）

（単位）

（単位）

（単位）

（単位）

（単位）

▶

（単位）

## 申込書回収率と申込数

申込書回収数

◆4月現在

	H18	H19	H20
送付数	97,122	98,543	97,852
回収数	65,259	65,622	65,315
回収率	67.2%	66.6%	66.7%

各がん検診の申込数と受診者数・率

	H18年		H19年		H20年	
	申込者数	受診者数	申込者数	受診者数	申込者数	受診者数
胃がん検診	11,314	9,339 82.5%	12,337	9,699 78.6%	13,967	9,137 65.4%
大腸がん検診	11,642	10,894 93.6%	13,193	12,052 91.4%	14,841	11,323 76.3%
肺がん検診	18,100	18,352 101.4%	18,416	18,532 100.6%	19,665	16,102 81.9%
乳がん検診	12,553	6,106 48.6%	16,189	6,970 43.1%	15,213	6,994 46%
子宮がん検診	15,573	7,401 47.5%	17,726	8,090 45.6%	16,061	7,976 49.7%

※受診者数には電話申込者や当日申込者も含む

## 対策3.人間ドック受診者を増やす

### ★検診医療機関、受入れ数の拡大

平成18年度より

・委託検診センターでの受け入れを拡大

定員 45名 → 85名(内、女性45名まで可)

日数 52日(H17度) → 84日



受診者数 4,147名 → 5,542名 に増加  
(H17度)

21

## その他の方法で

事例 A地区で

集団健診において、基本健診を受診するすべての者へ、大腸がん検診の検査キットを送付した。

(これまでは、大腸がん検診を申込者のみに送付。)



受診者数が29人 → 57人

！ もしかすると、こんなちょっとしたことが受診者数を増やす方法なのかもしれません。

22

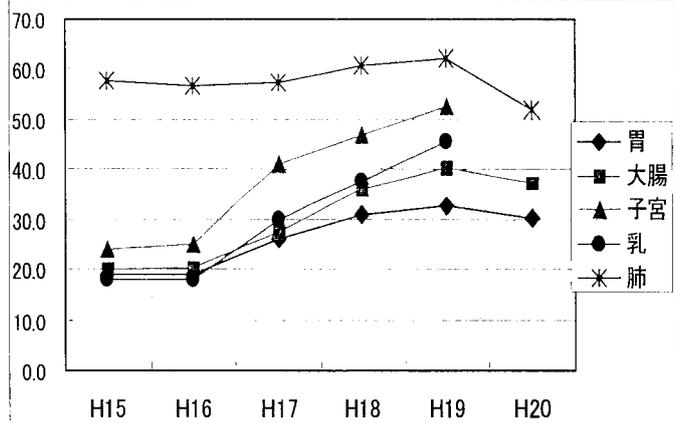
## 対策実施後(H16年以降)のがん検診受診率の推移

各がん検診受診率

単位 %

年度・項目	胃	大腸	子宮	乳	肺
H14	18.9	19.0	24.7	17.6	57.7
H15	18.9	20.0	24.1	18.1	57.7
H16	19.0	20.4	25.0	17.9	56.7
H17	26.0	27.6	41.0	30.0	57.5
H18	30.9	36.0	46.8	37.8	60.7
H19	32.6	40.5	52.6	45.6	62.3
H20※	30.2	37.3			51.9

※H20は概算



胃・大腸がん検診 受診者数と対象者数

単位 人

		H16	H17	H18	H19	H20
胃	受診者数	4,847	7,863	9,339	9,699	9,137
	対象者数	25,499	30,222	30,240	29,754	30,300
大腸	受診者数	5,211	8,435	10,894	12,052	11,323
	対象者数	25,499	30,554	30,240	29,754	30,348

H17年以降、全がん検診の受診者数、受診率は上昇した。H17年は合併(1市3町)の影響も考えられるが、H18年以降も順調に上昇し、第3次高齢者福祉計画のH18年目標値をクリアした。

しかしH20年は申込者は増加したが、特定健診(原則、国保加入者のみ)の影響を受け、同時に受診可能な胃・大腸・肺がん検診(医療保険を問わず40歳以上)の受診率は低下した。特に肺がん検診受診率は10%低下した。

23

## 平成20年度 がん検診受診率向上の取り組み

### ◆市全域での啓発活動

- ①健康教室を実施し、がん予防やがん検診受診を呼びかける
- ②市広報掲載、地元FMラジオにて受診の勧奨を行う
- ③電話や来所申込の際は積極的にがん検診受診を勧める  
(特に社会保険加入者に対する受診勧奨)
- ④がん講演会・市民公開講座(現在は地域がん診療連携拠点病院が主催)を地区医師会と協力し、継続させる

### ◆人間ドックの拡大

委託検診センターの協力を得て、特定健診・人間ドック申込者で未受診の方に対し案内を送付し、11日間人間ドックを拡大し勧奨を行う

24

# あなたは受けましたか？がん検診 検診は自分をがんから守る第一歩

お問い合わせは市健康福祉課 電話241-5733

## 2ページ目

### 私たちのがん克服記

自らの体験を通じ、健康管理と検診の大切さを訴え活動している山形まめの会支部副部長の方、乳がん患者会の方からがんを克服された体験談をお聞きました。



山形まめの会支部副部長 佐藤 昭悦さん

胃がん検診の結果は、2年連続で、悪性腫瘍。前回の検診検査(内視鏡検査)では異常なし、今回もまた異常なしと思っていたが、ホリゾンが発見され、すぐに切除しました。その数日後、再度の内視鏡検査で胃がんが発見されました。当時は、がん非死、身内を次々に亡くしていったので、自然にそう思いました。胃を全部摘出する手術となったものの、術後は順調に経過し現在は、体調も元に戻り元気に過ごしています。



副支部長 池田 一穂さん

「先生、切ったと治ったので、娘夫婦に元氣付けられたい、孫の旦那に嫁ぐやうにがんを乗り越えています。現在は生活に散らや運動を的に取り入れ、趣味の音楽療法が手入れを週に充実し口をさつています。検診での発見と家族の交のおかげで、**乳がんは足らぬ親である。妻一のがん**」



酒田地区医師会 会長 本間 清和氏

### がんを検診で治す

北庄内のがん死率  
日本の胃がん死亡率は世界第1位といふ。不発症を多く生じ、早期発見は1億5千万人、3億人を対象として、私は山形県は胃がん検診を推進している。

胃がん検診の結果は、2年連続で、悪性腫瘍。前回の検診検査(内視鏡検査)では異常なし、今回もまた異常なしと思っていたが、ホリゾンが発見され、すぐに切除しました。その数日後、再度の内視鏡検査で胃がんが発見されました。当時は、がん非死、身内を次々に亡くしていったので、自然にそう思いました。胃を全部摘出する手術となったものの、術後は順調に経過し現在は、体調も元に戻り元気に過ごしています。

胃がん検診の結果は、2年連続で、悪性腫瘍。前回の検診検査(内視鏡検査)では異常なし、今回もまた異常なしと思っていたが、ホリゾンが発見され、すぐに切除しました。その数日後、再度の内視鏡検査で胃がんが発見されました。当時は、がん非死、身内を次々に亡くしていったので、自然にそう思いました。胃を全部摘出する手術となったものの、術後は順調に経過し現在は、体調も元に戻り元気に過ごしています。



浅井 美恵さん

「先生、切ったと治ったので、娘夫婦に元氣付けられたい、孫の旦那に嫁ぐやうにがんを乗り越えています。現在は生活に散らや運動を的に取り入れ、趣味の音楽療法が手入れを週に充実し口をさつています。検診での発見と家族の交のおかげで、**乳がんは足らぬ親である。妻一のがん**」

5年前、癌検診の結果は、前年婦人科検診を受けなかったことが原因で、市の一番早い時間開ドックを受診し、1か月後に結果とともに精検はがきが返されました。すぐに、外科を受診し、手術を受けました。自分がかかからないという偶然でしたが、この結果に、1週間後の結果は、性つまり乳がんを知りました。これらどうなるのだろ

## がん講演会・市民公開講座

### 乳がん講演会・市民公開講座

11月23日(日) 酒田市公益研修センターにて開催

#### 【内容】

午前：講演「日本のがん対策と乳がん検診及び治療」  
東北大学大学院 医学系研究科教授 大内 憲明氏

午後：パネルディスカッション  
「あなたは乳がんのことを知っていますか？」～検診から治療まで～  
コーディネーター 酒田地区医師会 会長 本間 清和氏  
パネリスト 東北大学大学院 医学系研究科教授 大内 憲明氏  
日本海総合病院 乳腺外科副部長 天野 吾郎 医師  
乳がん患者会「すずらの会」  
酒田市健康福祉部健康課 土田 正 地域医療調整監

# 健康寿命延伸の実現に向けて:平成21年度の取り組み

今まで実施していた対策継続の他に

## 1. 地域における健康づくり・疾病予防の取り組み

- ・地域の健康課題について、地域へ情報をフィードバックしていくことが必要。  
→地区医師会と協力し、がん検診受診率の低い地域へのアプローチを検討。

## 2. 地域・職域連携の必要性

- ・市全体の健康増進、疾病予防の効果をあげるには、職域検診の検診状況(受診率や検診項目)の把握など一体的な取り組みが求められる。  
→がん検診受診率向上を目的とした新しい受診システムの構築に向け、保健所にて「がん検診受診率向上の研究会」を立ち上げ予定。
- ・保健所・市町・検診機関・産業保健関係者等の関係団体と協議し、受診状況調査による分析・検証を実施し、受診率向上の方策を検討する。

27

小さな変化でも、それが及ぼす影響は、考えていたよりも大きくなることがある。

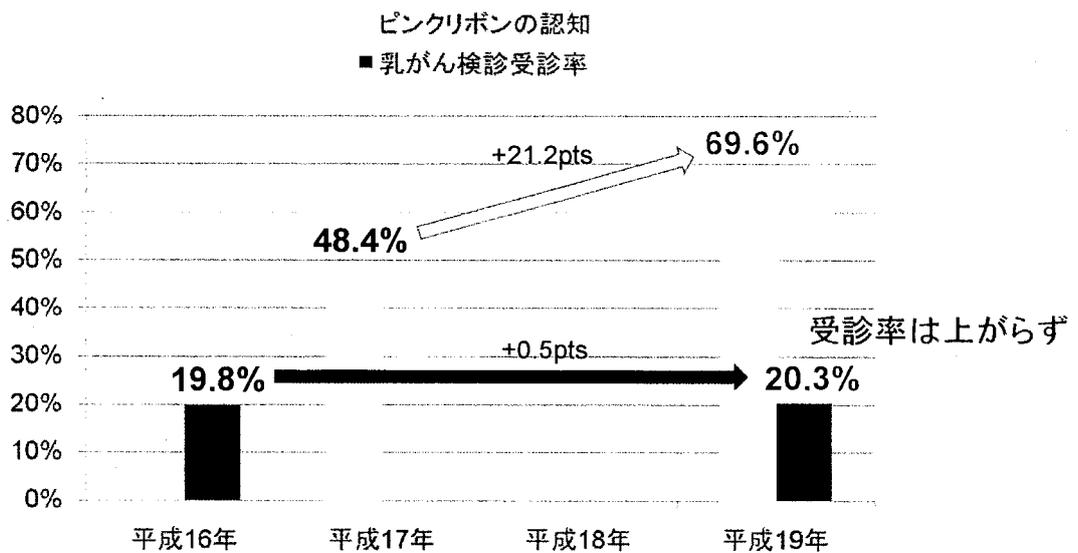
Fin

28

# 「マーケティング手法を用いた がん検診受診率向上の系統的な取組について」

2009年5月22日  
キャンサースキャン  
福吉潤

## 出発点



Source:  
ピンクリボンの認知 (goo 乳がんに関する2万人女性の意識調査)  
受診率 (国民生活基礎調査)

# 出発点

受診率向上に対してエビデンス(科学的根拠・実証)が認められている方法論

米国CDC: The Community Guide

	大腸がん	乳がん	子宮がん
受診勧奨システム	○	○	○
スモール・メディア	○	○	○
1対1教育	—	○	○
マス・メディア(単独)	—	—	—
インセンティブ(単独)	—	—	—
集団教育	—	—	—

Source: CDC. (2008) The Community Guide

キャンペーンをマスメディア単独で行うだけでは効果なし

では、何が足りないのか？

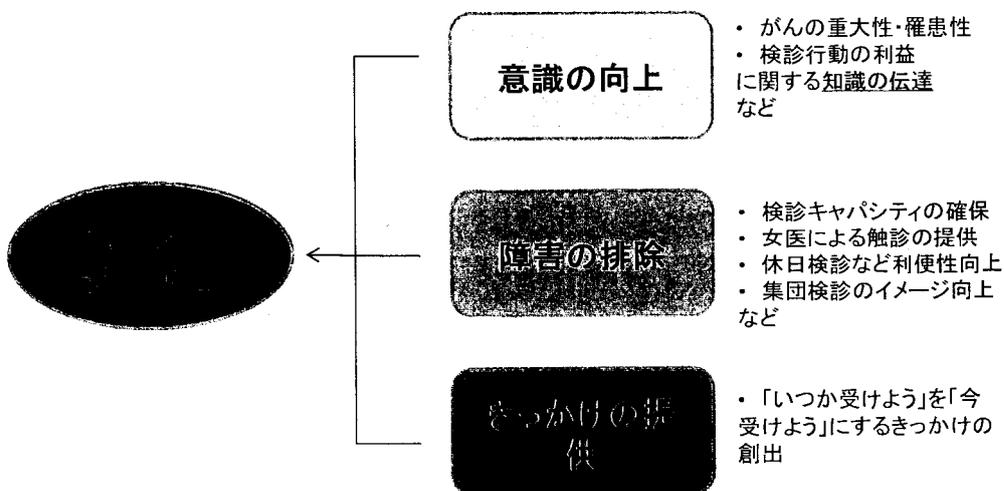
理論的かつ系統的なアプローチはないのか？

3

## 理論的枠組み

がん検診受診率向上に向けた理論的枠組み

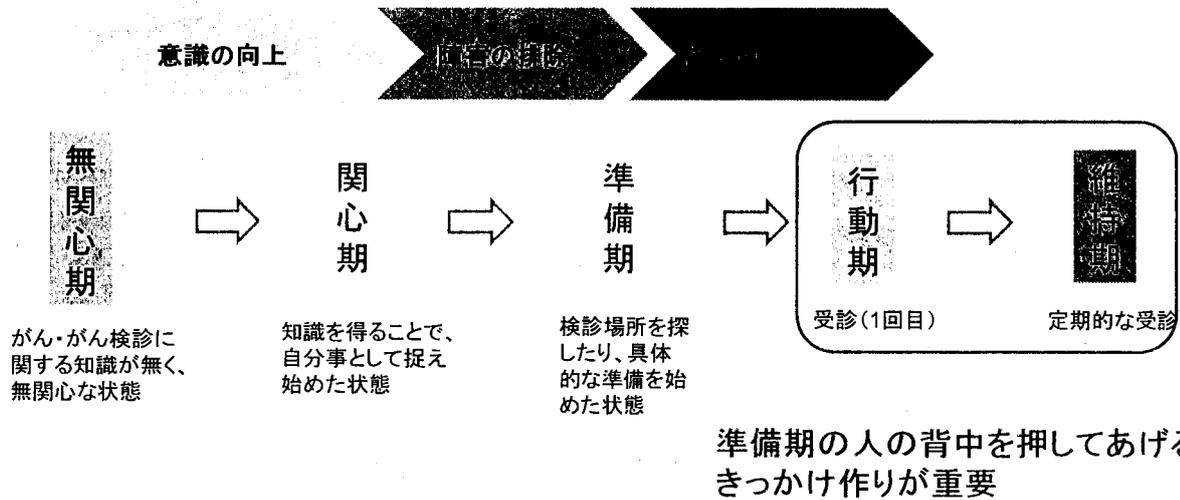
(Health Belief Model)



# 理論的枠組み

## がん検診受診率向上に向けた理論的枠組み

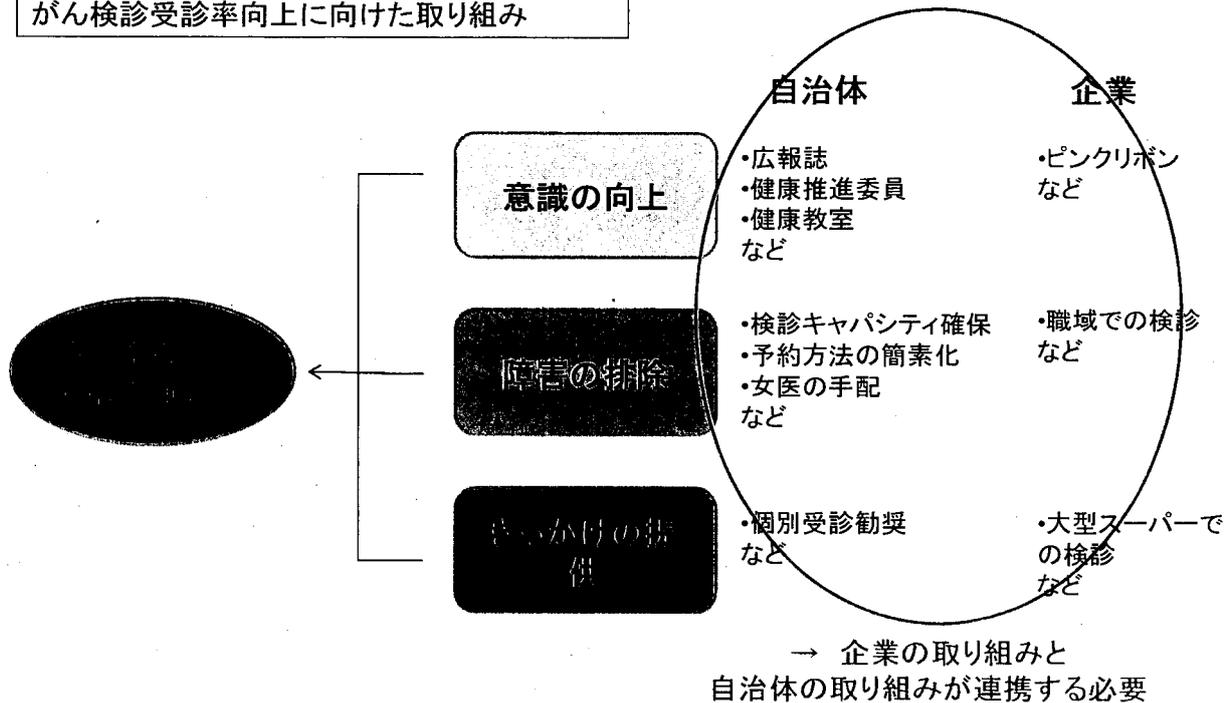
(行動変容- stage of change model)



5

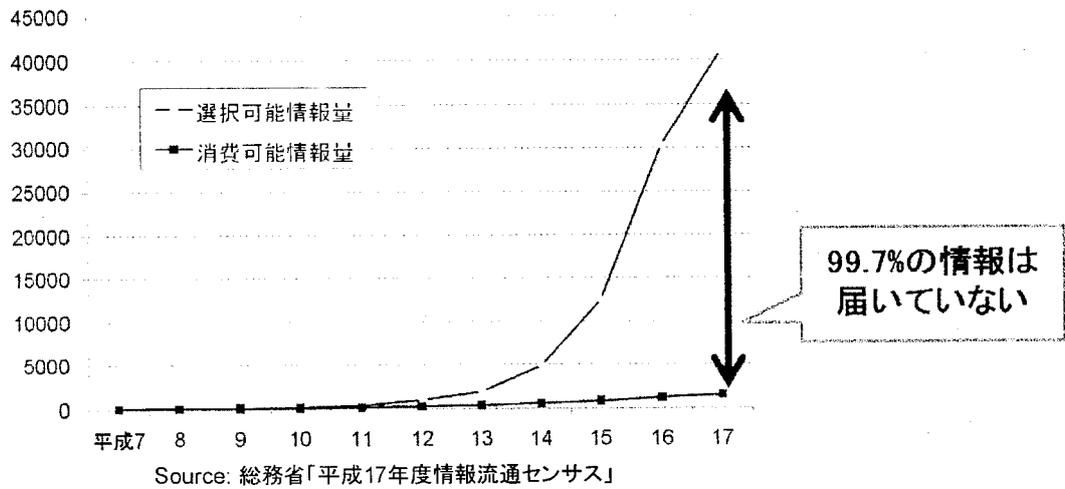
# 受診率向上に対する取組み

## がん検診受診率向上に向けた取組み



6

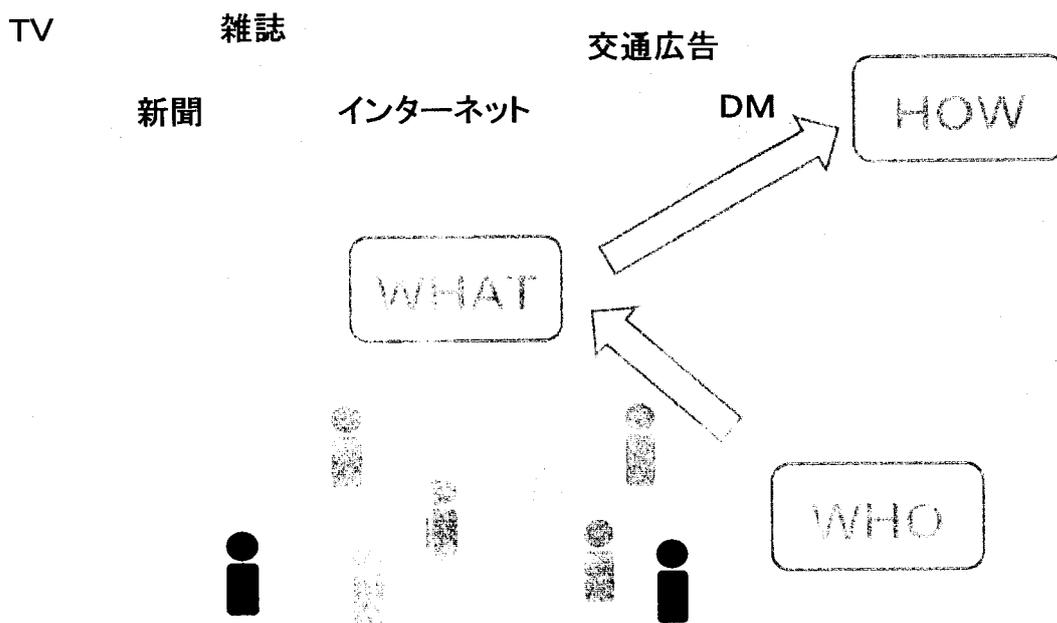
# 超・情報過多の時代における情報伝達の方法



「大事な情報であれば、みんな見てくれるだろう」という時代の終焉  
 ⇒ 自分に本当に必要な情報しか見てくれない時代

7

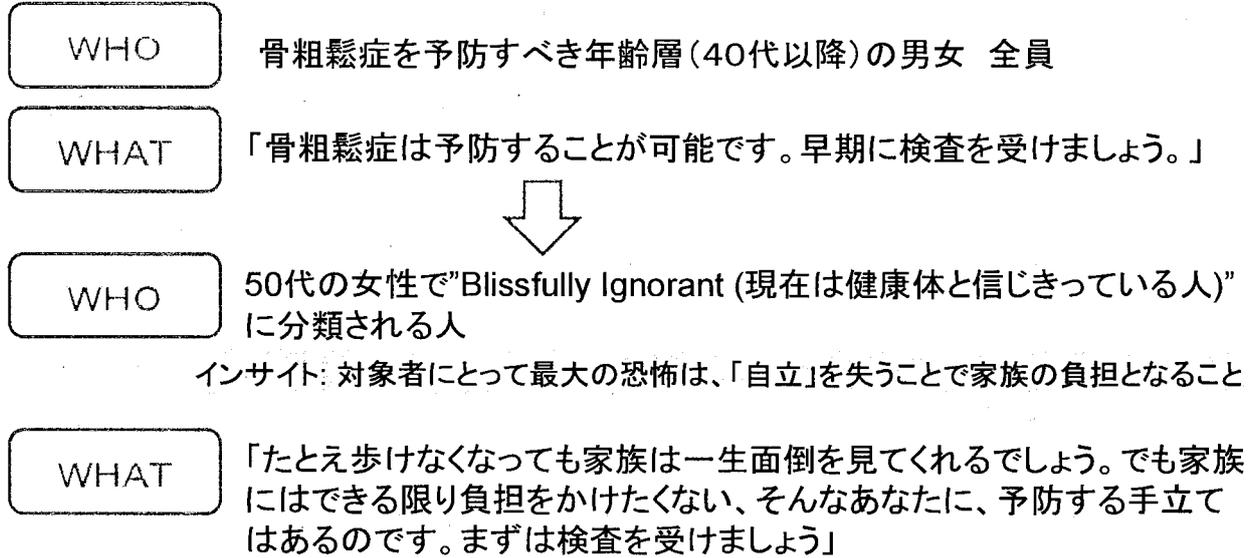
# マーケティングのフレームワーク



# WHOが変わるとWHATが変わる

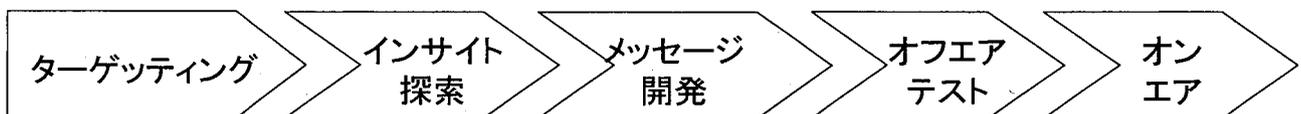
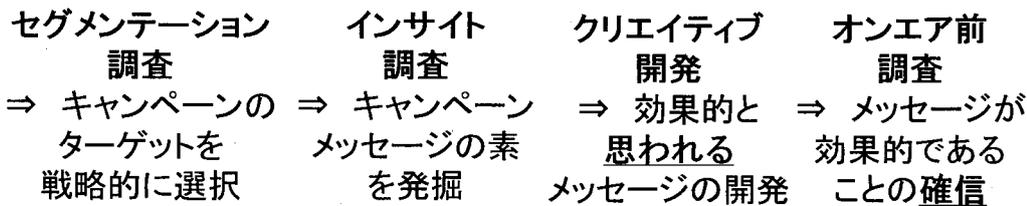
国際骨粗鬆症財団のキャンペーン

骨粗鬆症予防のためには、健康な年代のうちからの予防行動が最重要



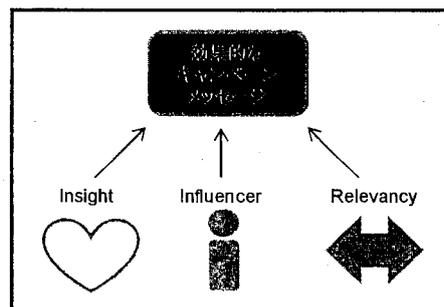
9

## ターゲティングに基づいたキャンペーンメッセージ開発



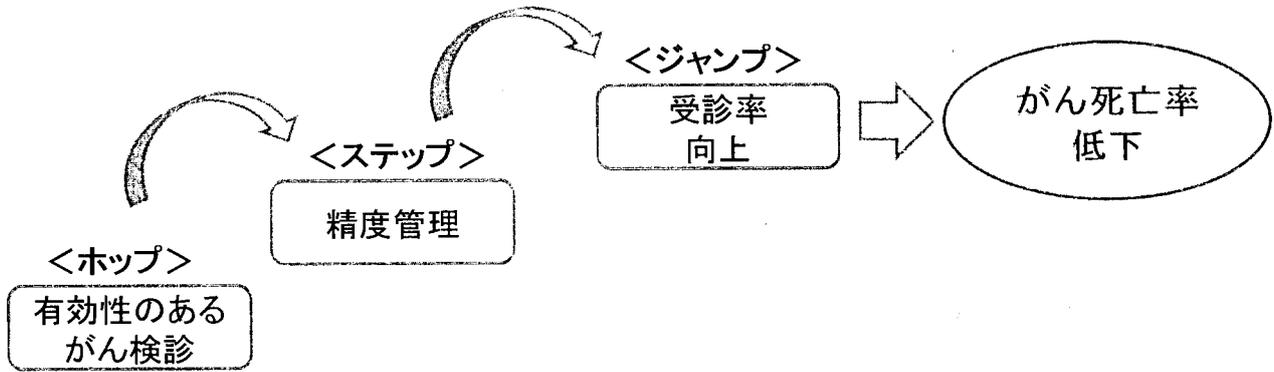
\*インサイトとは:

普段はあまり考えることもないが、そう言われてみると、「あー、なるほど。確かに、そうとしか思えない」と思ってしまう、過去の経験に基づく生活の中心的価値観。がん検診に対する意識や態度、といった限定的なものでは必ずしもない。



# がんの死亡率低下に向けて

受診率を上げるだけでは、がん死亡率は低下しない！  
正しい検診を正しく行い(精度管理)、その上で受診率を上げることが重要！！



## がん対策の推進について

平成21年度当初予算額	237億円(20年度予算 236億円)
1次補正予算案(☆)	237億円
補正後予算案	473億円

## 基本的な考え方

○ 平成19年4月に施行された「がん対策基本法」及び同年6月に策定された「がん対策推進基本計画」の個別目標の進捗状況を、質・量の両面から把握・評価しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進。

## 1. 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

61億円(54億円)

(1) がん専門医等がん医療専門スタッフの育成	7億円( 3.1億円)
・がん医療専門スタッフの研修	
新規・専門医師の育成体制の構築	3.8億円
(2) がん診療連携拠点病院の機能強化	54億円( 31億円)
拡充・拠点病院の単価の増加	24億円
がん登録実務者 1人→2人	
(3) 国際共同治験及び新薬の早期承認等の推進	

## 2. 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

7億円(6.5億円)

(1) 緩和ケアの質の向上及び医療用麻薬の適正使用の推進	5.6億円( 4.5億円)
・インターネットを活用した専門医の育成	
新規・がん医療に携わる医師に対する緩和ケア研修	2.5億円
・都道府県がん対策重点推進事業(緩和ケア研修部分)	
・緩和ケアに資する技術研修による医療従事者の育成	
・医療用麻薬の適正使用の推進	
(2) 在宅緩和ケア対策の推進	1.3億円( 2億円)
・在宅緩和ケア対策の推進	
・在宅ターミナルケア研修等の実施	

## 3. がん登録の推進

0.3億円(0.3億円)

- ・院内がん登録の推進
- ・がん登録の実施に関する調査・精度管理、指導の実施

## 4. がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進

306億円(83億円)

(1) がん予防・早期発見の推進	277億円( 44億円)
① がん予防の推進と普及啓発	
・普及啓発関連経費	8.8億円( 2.7億円)
新規・がん対策情報センターによるパンフレット等の作成	
新規・企業との連携によるがん検診の受診促進	2.8億円
☆ 新規/拡充 女性の健康支援対策	11.5億円
・肝炎等克服緊急対策研究	
② がんの早期発見と質の高いがん検診の普及	
新規・がん検診受診率向上に向けた実施本部の設置	0.9億円( 0億円)
・マンモグラフィ検診従事者の技能向上	
・乳がん用マンモコイル緊急整備事業	
☆ 新規・女性特有のがん検診推進事業	216億円
(2) がん医療に関する相談支援及び情報提供体制の整備	19億円( 18億円)
新規/拡充・がん対策情報センターによる情報提供及び支援事業の充実	18億円( 17億円)
(3) がん医療水準均てん化の促進	11億円( 22億円)
新規・都道府県がん対策推進計画の目標達成を実現するため、重点的に取り組む施策に対する支援	6.9億円

## 5. がんに関する研究の推進

99億円(91億円)

○ がんによる死亡者の減少、すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上を実現するためのがん対策に資する研究を着実に推進

新規・早期承認に向けた治験データにおける民族的要因の解明	2.3億円( 0億円)
☆ 拡充・国立がんセンター臨床開発センター経費	17.3億円( 7.3億円)

平成21年度1次補正予算(案)

23,659百万円

⑨ (1) 女性特有のがん検診に対する支援 21,611百万円

- ・ 子宮頸がんについては20歳、25歳、30歳、35歳及び40歳、乳がんについては40歳、45歳、50歳、55歳及び60歳の女性に対して、検診の無料クーポン券を配布するとともに、検診手帳を交付する。

補助先：市区町村

補助率：10/10

対象経費：検診費、事務費

⑩ (2) 女性の健康支援の拡充 808百万円

- ・ 女性特有の子宮頸がん、乳がんの予防をはじめ、女性の健康づくり対策を一層推進するための効果的な事業展開手法について検証する取組の実施箇所数を拡充(30カ所→100カ所)する。

委託先：都道府県、保健所を設置する市、特別区

事業例：①事業実施のための企画・評価検討会

②地域における女性の健康に関する実態調査

③自らが行う健康管理のための情報面での支援

④若年女性のための健康教育パッケージ実施

⑤若年期、更年期などの女性を対象とした健康相談

⑥支援要員への研修

⑦がん予防の取組と連携した事業展開

⑪ (3) 国立がんセンター臨床開発センター経費 1,240百万円

- ・ がんについて、原因究明のための研究の実施、医療技術の開発、治療法の確立・均てん化の更なる推進を求められていることから、国立高度専門医療センターにおいて高度専門医療機能の強化を図るための先端医療機器等の整備及びそれに伴う施設整備を行う。

この他、「国立高度専門医療センターの先端医療機器の整備等」、「がん、小児等の未承認薬等の開発支援、治験基盤の整備、審査迅速化」においても、がん対策に関連する事業の実施が可能となっています。

## 女性特有のがん対策の推進について

## ○経済危機対策の柱

## Ⅱ. 成長戦略－未来への投資

## 2. 健康長寿・子育て

## (3) 子育て・教育支援

○女性特有のがん対策（一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんの検診料の自己負担分を免除する等の措置を講ずることにより、女性特有のがん対策を推進）

## ○事業概要

女性特有のがん検診に対する支援

新規

216億円

女性特有のがん検診推進事業として、一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポンを配布するとともに、検診手帳を交付することにより検診受診率の向上を図る。

○対象年齢：

子宮頸がん検診（20歳、25歳、30歳、35歳及び40歳）

乳がん検診（40歳、45歳、50歳、55歳及び60歳）

○内 訳：検診費、地方事務費

○経 費：補助金（補助率：10/10）

○補助先：市区町村

# 女性特有のがん検診推進事業のイメージ(案)

国

- 交付要綱、実施要綱の作成
- 地方自治体に対する事業説明及び協力依頼
- 検診手帳、クーポン券の様式作成
- 交付申請及び実績報告の審査
- 交付決定及び確定

市区町村

- 検診対象者の調査
- 検診手帳、クーポン券の作成、個人宅へ配布
- 検診機関との調整
- クーポン券を元に検診機関に対する検診費用の支払い
- 厚生労働省に対する補助金申請、実績報告

(受診者の利便性の確保)

- ① 休日、夜間における検診の実施やマンモグラフィ車の活用
- ② 近隣の市区町村及び県域を越えた市区町村との連携強化

交付申請

交付決定

請求

支出

検診費用を請求

支払

クーポン券  
検診手帳

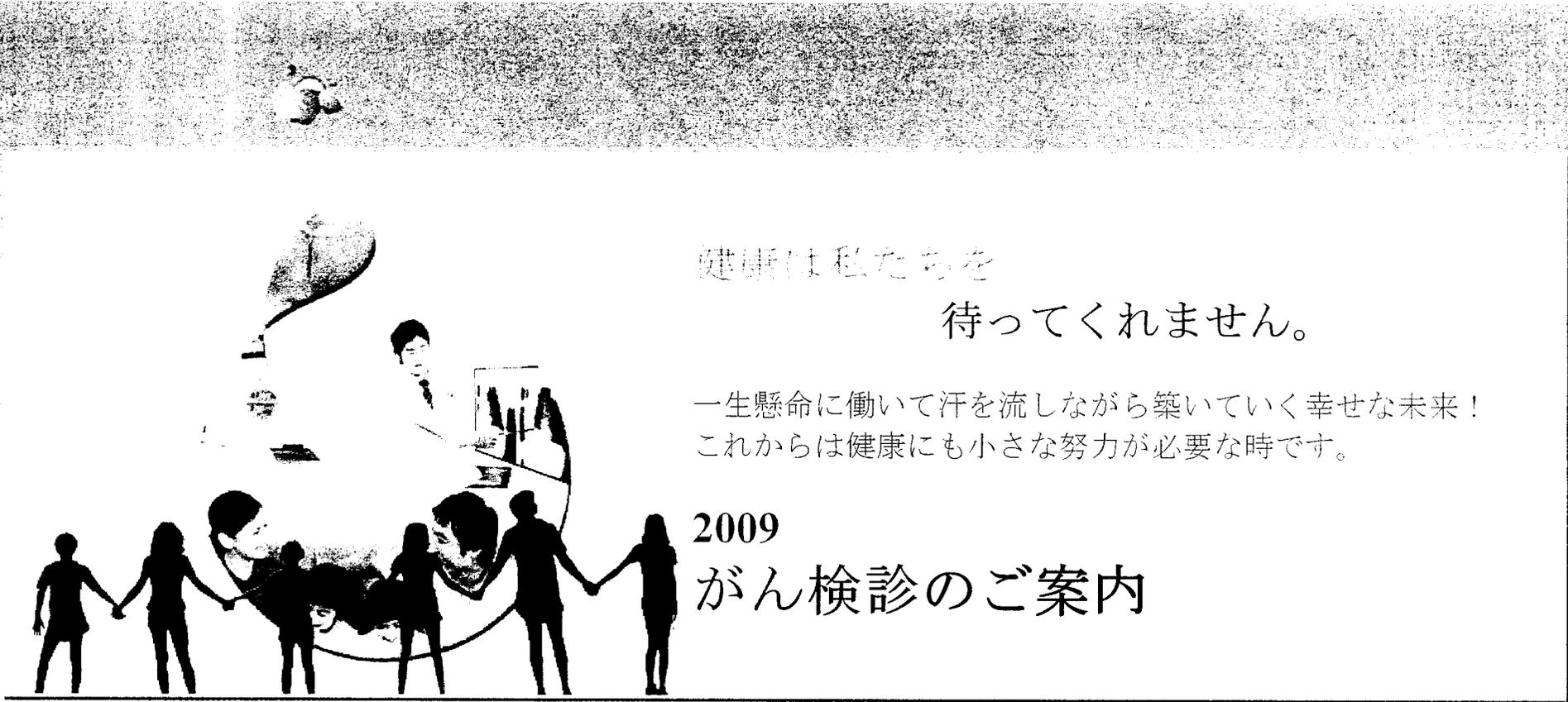
検診機関

- 子宮頸がん検診、乳がん検診の実施
- クーポン券を元に市区町村に検診費用を請求

検診対象者

- 検診対象者
  - ・ 子宮頸がん: 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
  - ・ 乳がん: 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性

検診受診



健康は私たちを  
待ってくれません。

一生懸命に働いて汗を流しながら築いていく幸せな未来！  
これからは健康にも小さな努力が必要な時です。

2009  
がん検診のご案内

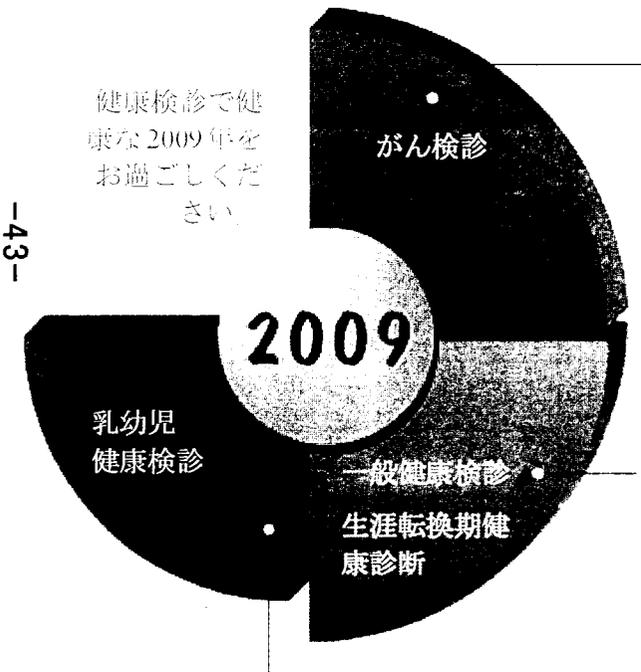


保健福祉家族部  
MINISTRY FOR HEALTH, WELFARE AND FAMILY AFFAIRS



国民健康保険公団  
National Health Insurance Corporation

## 2009年健康検診プログラムのご案内



- がん検診： わが国で発生率等の割合が大きく、早期診断・治療を行える5大がんについて実施します。

▶ 検査を行うがん種および対象： 胃がん（40歳以上）、肝臓がん（40歳以上、高危険群）、大腸がん（50歳以上）、乳がん（40歳以上）、子宮頸部がん（30歳以上）
- 一般健康検診： 高血圧、糖尿病、腎疾患、異常脂質血症等、生活習慣病の早期発見および治療、生活習慣の改善等による健康な生活のために実施します。

▶ 対象： 職場加入者、世帯主である地域加入者、満40歳以上の地域加入者および被扶養者
- 生涯転換期健康診断： 生涯転換期である満40歳、満66歳に該当するすべての国民を対象とし、疾病の早期発見のための基本検査および健康危険評価（脳卒中、心筋梗塞、脳血管性認知症、がん等）と生活習慣評価（喫煙、飲酒等）、医師の相談等を実施します。

▶ 対象： 満40歳（1969年生まれ）、満66歳（1943年生まれ）
- 乳幼児健康検診： わが国のすべての乳幼児が健康に成長できるように支援するため、成長と発達において重要な時期に必須的な検査と保護者の教育を実施しています。

▶ 対象： 6歳未満の乳幼児（4カ月、9カ月、18カ月、30カ月、5歳）

※ がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。



## 胃がん検診票

有効期限 2009年12月31日

本がん検診票と身分証を検診機関に持参すれば、胃がん検診を受診できます。



国民健康保険公団 理事長



※ がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。



## 大腸がん検診票

有効期限 2009年12月31日

本がん検診票と身分証を検診機関に持参すれば、大腸がん検診を受診できます。



国民健康保険公団 理事長



※ がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。



## 乳がん検診票

有効期限 2009年12月31日

本がん検診票と身分証を検診機関に持参すれば、乳がん検診を受診できます。



国民健康保険公団 理事長



※ がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。



## 子宮頸部がん検診票

有効期限 2009年12月31日

本がん検診票と身分証を検診機関に持参すれば、子宮頸部がん検診を受診できます。



国民健康保険公団 理事長



※ がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。

## 肝臓がん検診票

有効期限 2009年 12月 31日

本がん検診票と身分証を検診機関に持参すれば、肝臓がん検診を受診できます。



国民健康保険公団 理事長



## 2009 がん検診時の注意事項

「早く正確な検診のために、注意事項を必ずお読みのうえ、  
検診を受けてください」

検診当日は、朝食はもちろん、コーヒー、牛乳、たばこ、ジュース等、一切の飲食を控え、最低8時間以上の空腹を維持してください。

2. 大腸がんはまず採便容器に便を入れて検査を行い、検査の結果、陽性判定者は大腸二重造影検査または大腸内視鏡を選択して受けます。
3. 「治療費支援対象者」が国家がん検診ではなく、診療または民間検診でがんの診断を受けた場合、保健所を通じて医療費の支援を受けることはできないため、ご注意ください。
4. 同一のがん種について2回以上検診を受ける場合は検診費用がかかります。

## 胃がん検診票

氏名		
住民登録番号		
証番号		
住所		
検診日		
通知先		
項目	費用負担	治療費支援
胃がん		

1. 検診票を紛失した場合、国民健康保険公団（1577-1000）に申請すれば、再発行を受けられます。
2. 同一のがん種について2回以上検診を受ける場合は検診費用がかかります。

## 大腸がん検診票

氏名		
住民登録番号		
証番号		
住所		
検診日		
通知先		
項目	費用負担	治療費支援
大腸がん		

1. 検診票を紛失した場合、国民健康保険公団（1577-1000）に申請すれば、再発行を受けられます。
2. 同一のがん種について2回以上検診を受ける場合は検診費用がかかります。

## 乳がん検診票

氏名		
住民登録番号		
証番号		
住所		
検診日		
通知先		
項目	費用負担	治療費支援
乳がん		

1. 検診票を紛失した場合、国民健康保険公団（1577-1000）に申請すれば、再発行を受けられます。
2. 同一のがん種について2回以上検診を受ける場合は検診費用がかかります。

## 子宮頸部がん検診票

氏名		
住民登録番号		
証番号		
住所		
検診日		
通知先		
項目	費用負担	治療費支援
子宮頸部がん		

1. 検診票を紛失した場合、国民健康保険公団（1577-1000）に申請すれば、再発行を受けられます。
2. 同一のがん種について2回以上検診を受ける場合は検診費用がかかります。

## 肝臓がん検診票

氏名		
住民登録番号		
証番号		
住所		
検診日		
通知先		
項目	費用負担	治療費支援
肝臓がん		

-49-

## がん検診

がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。

国民健康保険公団 1577-1000

1. 検診票を紛失した場合、国民健康保険公団（1577-1000）に申請すれば、再発行を受けられます。
2. 同一のがん種について2回以上検診を受ける場合は検診費用がかかります。



● 予約後の訪問  
 検診機関に事前予約すると、確実に検診を受けられます。「年末検診の予約が集中するなど、がん検診機関の事情によって事前予約ができない場合があるため、あらかじめ予約してください」。

● 問診票の作成  
 検診機関に用意されている問診票は必ず本人が作成して提出してください。

● がんの種類別準備事項

## 胃がん 肝臓がん

- 正確な検査を行うため、前日の夕食にはお粥を食べ、それ以降は何も食べないでください。
- 検診当日の朝は水、コーヒー、牛乳、ジュース、ガム等、一切の飲食を控えてください。
- できるだけ午前中に検診を受け、午後に検診を受ける方は、検査まで最低 8 時間以上の空腹維持が必要です。

## 大腸がん [便検査]

- 採便容器に便を入れて行う検査です。採便した方は採便容器を涼しい場所で保管するか、冷蔵保管し、検診機関に提出してください。

## 子宮頸部がん

- 生理中は検査を避け、検査の 2~3 日前から性関係、タンポン、膣洗浄、膣内の薬物および潤滑剤、膣内避妊薬の使用を控えてください。
- 子宮摘出術を受けた方や性経験のない方は事前に検診医にご相談ください。

## 目次

・ がん検診の必要性 6 | 7 ・ 2009 年がん検診のご案内 8 | 9 2009 年がん検診の方法 10 | 13 生活の中のがん検診 14 | 15

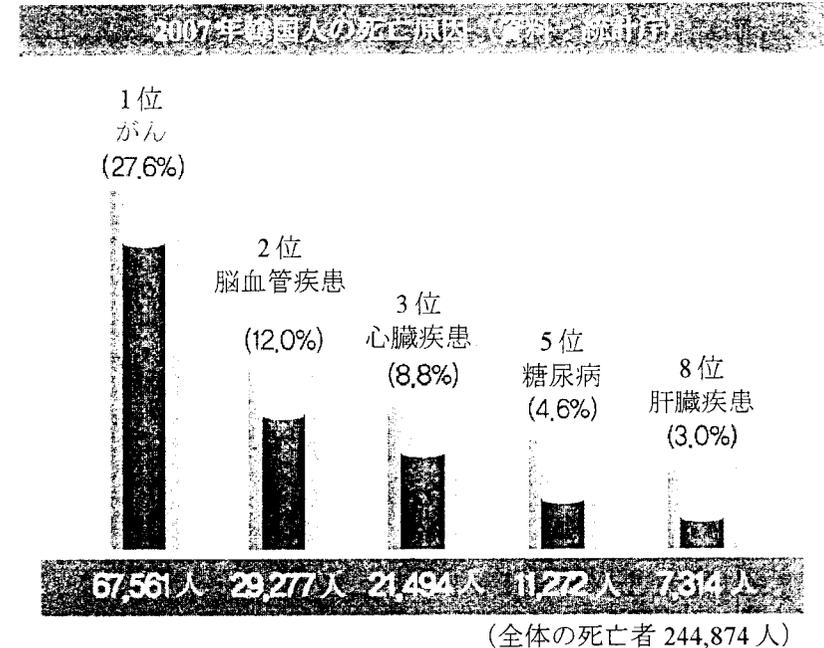
## がん検診の必要性

がんを克服する最善の方法は、定期健診で早期にがんを発見して治療することです。



- わが国では毎年 14 万人が新たにがん患者と診断されており、死亡者 4 人のうち 1 人はがんで死亡しています。
- がんは相当進行するまで特異症状が出ない場合もあるため、症状が何もなくても定期的にかん検診を受けなくてはなりません。
- がんを早期に発見して治療すれば、がんによる死亡を減少させることができます。

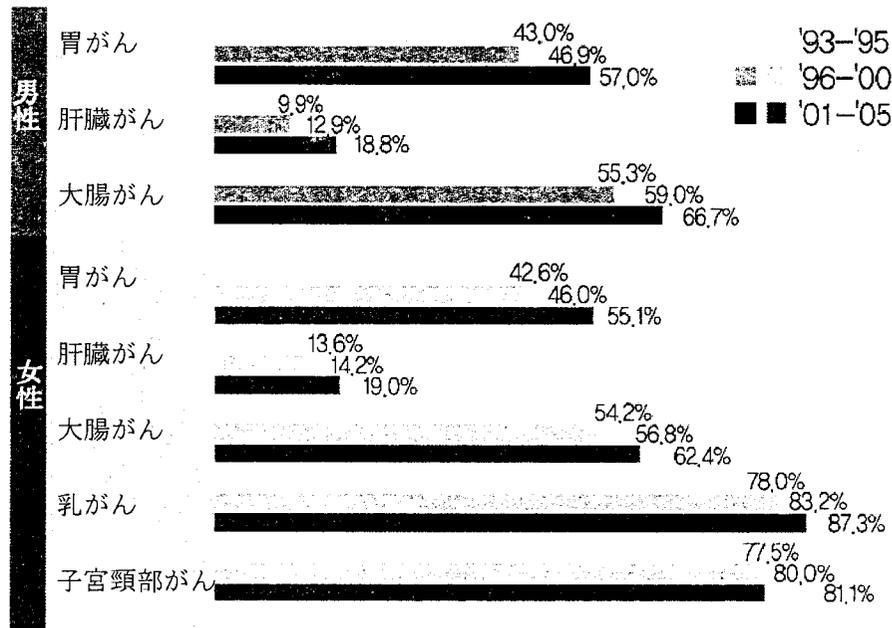
最近では治療技術の発展等により、がん患者の 5 年生存確率が高まっており、がんの早期発見と継続的な治療ががん克服のカギとして注目されています。



## 国家がん検診とは？

出処：保健福祉家族部

国家がん検診の対象となるがんの5年相対生存率の推移



国家がん登録事業年次報告書（2005年のがん発生、1999-2005年のがん生存現況）、2008

保健福祉家族部は、がんを早期に発見することでがん治療率を高め、急激に増加するがんの発生と死亡を減少させるために国家がん検診事業を実施しています。

国家がん検診事業の対象者は、医療給与受給者と該当年度公団がん検診対象者から付加保険料を基準として選定しています。

検診対象となるがん種は胃がん、肝臓がん、大腸がん、乳がん、子宮頸部がんの5大がんであり、国家がん検診対象者の検診費用は全額国家と公団が負担します。

国家がん検診を通して新規にがんが発見された場合、治療費も支援します。

「治療費支援対象者」は、国家がん検診を受けた場合のみがん治療費の支援を受けられます。

がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険公団 ☎1577-1000

## 2009年がん検診のご案内

### ▶ がん検診のご案内

- －対象者：本案内文を受け取ったすべての方
- －期間：2009年12月31日まで
- －場所：全国どの検診機関でも受けられます。

- ☞ 該当地域のがん検診機関は裏面17ページで探せます。
- ☞ 他地域のがん検診機関は、お近くの公団支社（1577-1000）または公団のホームページ（[www.nhic.or.kr](http://www.nhic.or.kr)）で確認できます。

### ▶ がん検診の手続きおよび注意事項

- －がん検診票と身分証を検診機関に持参し、がん検診を受けます。
- －検診結果は検診機関から15日以内に、検診を受けた方の住所宛に発送します。
- －年末は検診が集中し、事前予約ができない場合があるため、あらかじめ予約してください。

※ がん検診は検診前に必ず！  
事前予約してください。

公団のホームページ [www.nhic.or.kr](http://www.nhic.or.kr)

民願広場／健康検診

検診機関案内

がん検診—女性 30 歳、男性 40 歳、がん検診を始める年齢です。

対象となるがん	対象者	検診方法	対象となるがん	対象者	検診方法
胃がん	満 40 歳以上の男女	胃内視鏡または胃腸造影検査	大腸がん	満 50 歳以上の男女	便潜血反応検査（便検査）の陽性判定時、大腸二重造影検査または大腸内視鏡検査
肝臓がん	満 40 歳以上の男女のうち肝臓がんの高危険群で肝硬変症や B 型肝炎ウイルス抗原または C 型肝炎ウイルス抗体陽性と確認された方	肝臓超音波検査 + 血清アルファ胎児蛋白検査（血液検査）	乳がん	満 40 歳以上の女性	乳房撮影（両側）
			子宮頸部がん	満 30 歳以上の女性	子宮頸部細胞検査

がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険公社 ☎1577-1000

## 2009 年がん検診の方法



### 胃がん検診

満 40 歳以上の男女は、症状がなくても 2 年ごとに胃内視鏡検査または胃腸造影検査から希望する方法を 1 つ選択して受けます。

2 年ごとに胃内視鏡検査または胃腸造影検査

対象者

または

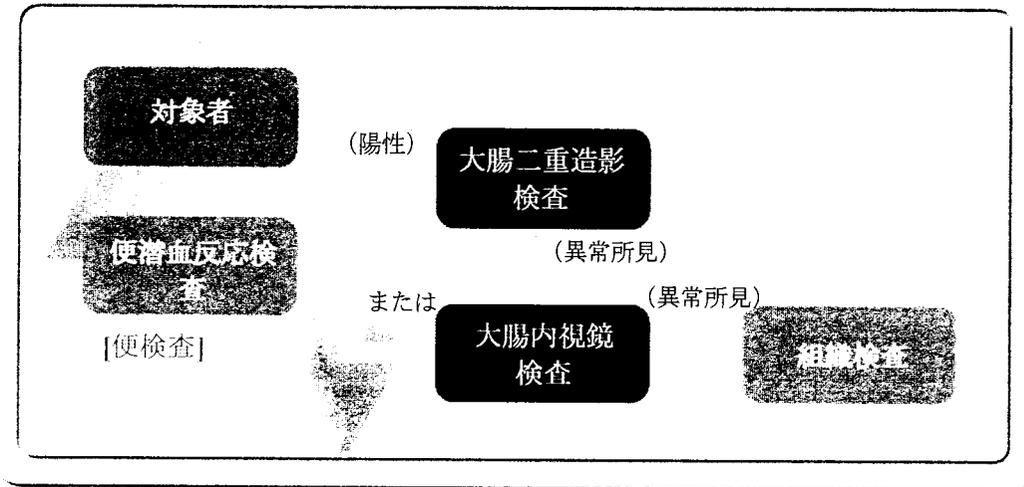
胃腸造影検査

(異常所見)

(異常所見)

胃内視鏡検査

満50歳以上の男女は1年ごとに便潜血反応検査[便検査]



### 大腸がん検診

満50歳以上の男女は1年ごとに必ず便潜血反応検査[便検査]を受け、陽性判定者は大腸二重造影検査または大腸内視鏡を選択して受けます。

※ 便検査を実施せずに大腸内視鏡または大腸二重造影検査を受けた場合、検査費用は全額本人負担となるのでご注意ください。

がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険会社 ☎1577-1000

## 2009年がん検診の方法

-57-



### 肝臓がん検診

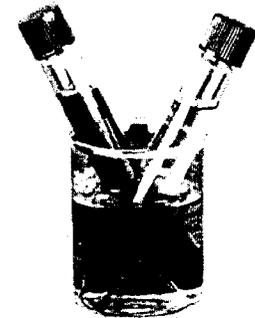
満40歳以上の男女のうち右の対象者（肝臓がん発生高危険群）は、肝臓超音波検査と血清アルファ胎児蛋白検査（血液検査）を受けます。

対象者

血清アルファ胎児蛋白  
検査（血液検査）

対象者

1. 肝硬変症
2. B型肝炎ウイルス表面抗原陽性
3. C型肝炎ウイルス抗体陽性
4. B型またはC型肝炎ウイルスによる慢性肝臓疾患患者
5. 昨年度、一般健康検診の結果、B型肝炎ウイルス表面抗原陽性者またはC型肝炎ウイルス抗体陽性者



### 乳がん検診

満40歳以上の女性は2年ごとに乳房撮影検査を受けます。

対象者

乳房撮影  
(+ 乳房臨床診察勧告)

### 子宮頸部がん検診

満30歳以上の女性は2年ごとに子宮頸部細胞検査を受けます。

対象者

子宮頸部細胞検査



#### 子宮頸部がん検診時の注意事項

子宮頸部がんの検査時は、子宮摘出術を受けた方や性経験のない方は事前に検診医にご相談ください。

がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険公団 ☎1577-1000

生活の中のがん検診 (2008年健康検診・がん検診体験手記当選作の中から)



5月のあるうららかな日に

ユ・ボクスン (ソウル市冠岳区)



がん！どんな人でもそうかもしれないが、私になぜこんなことが…、と本当に信じたくなかった。実際、私は肉類も食べないし、献立はほとんど菜食中心のうえに、家にはタバコを吸う人間もない。(中略)

こんな重い病気は私とまったく関係がないだろうと考えてきたためだ。だが、これからどうしたよいのだろう…。目前に迫った現実をどう受け止めればよいのか…。目の前が真っ暗になり、絶望的な気持ちになった。

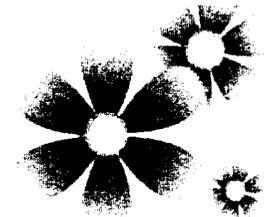
今まで規則的な運動と食習慣、刻苦の闘病に取り組む意志、そして献身的な家族の世話と愛情によって体の具合もずいぶんよくなった。療養病院にいる間、2回の検査があったが、いい結果が出た。遠からず、がんから解放される予感がしている。

”

何よりも私たち全員ががん検診を受けられる国民健康保険公団の制度のおかげで、今まで闘病する機会が与えられたのだと思うと、この上なくうれしい。

それから、重症カードの恩恵は、私たちががん患者たちにとって大きな力だ。

”





ヒョン・ジョンオク (京畿道城南市寿井区)

抗がん治療中も、私は1日も欠かさず出勤しながら体調管理をしました。家にだけいるよりは人に会って情報交換をしたほうが、肉体的な苦痛と心の苦痛が軽くなるようでした。

毎日のようにカツラを被り、化粧をして明るい表情で販売をしているので、まったく「がん」患者だとは気づかれず、私がお話をすると初めて、みんな驚きます。(中略)

どんな病気でも前向きな考え方で治療をすれば、はるかに早く効くようです。参考までに、私は衣類関係の代理店に勤務していますが、私たちの売り場を訪れてくださるお客様に、1日に数十回も自分の経験談をお聞かせして、健康検診を必ず受けてみるようにお話しています。

私の命は国民健康保険公団で実施している健康検診が救ってくれたと…。がん治療費も重症患者のため10%を払うだけで済み、経済的にも本当に大いに助かっているため、健康保険公団にどれほど感謝しているかわかりません。



がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険公団 ☎1577-1000

## 国民健康保険のがん検診！

がんはどのような症状が出ますか？

大部分の場合、特別な症状はありません。  
症状があっても、他の疾患とはつきり区分できません。

出处：保健福祉家族部

### 国内の主ながんの一般的な症状

胃がん	胃の痛み、悪心、嘔吐、食欲不振、体重減少、早期飽満感
肝臓がん	右の上腹部のしこり、鈍い痛み、基本的な肝臓疾患の悪化（黄疸、腹部膨満、褐色の小便等）
大腸がん	持続的な下痢・便秘、細くなった便、便に血が付いた場合、急激な腹痛や持続的な腹痛
乳がん	しこりが指に当たるとき、乳頭の分泌物、乳房の皮膚の変化、胸が腫れたり大きくなる場合
子宮頸部がん	非正常的な膣の出血、臭いのする分泌物



### 10 大国民がん予防守則

出处：保健福祉家族部

1. タバコを吸わず、他人が吸うタバコの煙も避ける
2. 野菜と果物を十分に食べ、多彩な献立でバランスの取れた食事をする
3. 食べ物の塩分を控え、焦げた物は食べない
4. 酒は1日に2杯以内しか飲まない
5. 週5回以上、1日に30分以上、汗をかく程度に歩くか運動する
6. 自分の体格に合った健康体重を維持する
7. 予防接種の指針に従ってB型肝炎の予防接種を受ける
8. 性を媒介とする感染症にかからないように安全な性生活をする
9. 発がん性物質に接しないよう作業場で安全保健規則を守る
10. がん早期検診の指針に従って、検診を欠かさず受ける

検診機関

健康検診は全国すべての検診機関で受けられます。この案内文に記載された地域以外の検診機関は公団のホームページ (www.nhic.or.kr) で確認できます。\*下記の検診機関は検診機関の事情により変更または除外される場合があります。また、一部の検診機関は予約が早く締め切られる場合があります。

検診機関名	電話番号	一般	がん検診実施の有無							
			胃がん	肝臓がん	大腸がん	乳がん	子宮頸部がん			

検診機関名	電話番号	一般	がん検診実施の有無							
			胃がん	肝臓がん	大腸がん	乳がん	子宮頸部がん			

-62-

がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険公団 ☎1577-1000

検診機関名	電話番号	一般	がん検診実施の有無				
			胃がん	肝臓がん	大腸がん	乳がん	子宮頸部がん

検診機関名	電話番号	一般	がん検診実施の有無				
			胃がん	肝臓がん	大腸がん	乳がん	子宮頸部がん

がん検診は検診前に必ず！事前予約してください。

国民健康保険公団 ☎1577-1000

2009年がん検診対象者のためのがん検診票です。  
必ずがん検診を受けてください。

